



発送と郵便業務
郵便料金計器

SendPro® C Auto, SendPro® C Auto HC, SendPro® C Auto+, SendPro® C Auto HC+

PCN 7HB0A

ユーザーガイド

日本語版
SV63245-ja Rev.A
01 12月 2023

2023 Pitney Bowes ©

無断転載を禁じます。本書の全部または一部を、Pitney Bowes の書面による明示的な許可なく、いかなる方法によっても複製したり、いかなる種類の検索システムに保存したり、電子的または機械的にいかなる手段によっても送信したりすることを禁じます。

本情報の受領者または他者による Pitney Bowes 装置の顧客トレーニング以外の目的での使用は、Pitney Bowes の知的財産権の侵害となる可能性があり、Pitney Bowes は本情報のそのような使用について一切の責任を負いません。

当社は、本マニュアルの正確性と有用性を確保するためにあらゆる妥当な努力を行っています。しかし、自社製品の欠陥や、誤用または不正使用による損害に対し、当社は責任を負いかねます。

Pitney Bowes の役員により正式に署名された書面により提供される場合を除き、本情報の提供により、明示または黙示を問わず、Pitney Bowes または第三者の特許権、著作権またはその他の知的財産権に基づくライセンスが付与されることはありません。

PB Postage™ は Pitney Bowes の商標です。

目次

1-インストール

スケールの取り付け	9
外付けスケール(オプション)の設置	9
プリントヘッドの取り付け	13

2-ネットワーク接続

有線ネットワーク接続のセットアップ	19
ワイヤレス(Wi-Fi)ネットワーク接続のセットアップ	22
非公開Wi-Fiネットワークへの接続	22
Wi-Fiネットワークを削除する	24
ネットワーク接続の確認	25
有線およびワイヤレスネットワークのMACアドレス表示方法	26
プロキシサーバーの設定	30

3-スケールと計量

スケールを使用して郵便料金を印字する	34
重量を手動で入力して郵便料金を印字する	34
スケールのゼロ設定	35
スケール安定化の使用	36
ディファレンシャルウェィングの使用	37
ディファレンシャルウェィング閾値の編集	39

4-部門集計

部門集計とは	42
部門の追加	43

部門の選択	44
部門の編集	44
部門を無効にする	44
部門の削除	45

5-郵便料金

郵便料金印字に利用できる残額を確認する	47
郵便料金を印字するための残額補充	47
郵便物の破損や誤印刷に対する注意事項	48
残額補充時のデフォルト補充金額の変更	49
低残額警告金額を設定する	49

6-送り状ラベルの発行

送り状ラベルの発行へのログインおよびログアウト	52
荷物の追跡	53
送り状ラベルの再印刷	53
送り状ラベルをお気に入り追加する	54

7-アドレス管理

アドレス帳の使用(送り状ラベル発行用)	58
アドレス帳に新しいアドレスを追加する	58
アドレス帳に新しいご依頼主情報を追加	58
アドレス帳のご依頼主情報を編集する。	58
アドレス帳でアドレスを検索する	59
アドレス帳のアドレスを編集	59
アドレス帳からアドレスを削除する	60

8-封緘

モイストナータンクへの補充	63
郵便料金の印字と同時に封緘する	64
郵便料金を印字せずに封緘のみ行う	65
封かんのトラブルを回避するには	66

9-履歴とレポート

残額補充レシートの表示と印刷	70
使用累計金額を表示する	70
メーターレポートの印刷	70
部門集計レポートの実行	71
部門集計レポート期間の設定	71
部門集計レポートの基本設定	72
部門集計レポートのEmail送信	73

10-印字機能

プリントモードについて	76
カスタムまたは標準グラフィック広告の印刷	76
カスタムテキストの追加	79
グラフィック広告のみ印字する	79
郵便料金をテープに印字する	80
金額を手入力して郵便料金を印字する	80
日付と時刻のみ印字する	81
テストパターンを印字する	82
右マージンの設定	83

11-オートフィード

オートフィーダーの使用方法	86
---------------------	----

12-インク

インク残量の確認	90
インクカートリッジの注文	90
インクカートリッジの交換	91

13-設定

プリセットとは	94
プリセットを追加する	94
プリセットの選択	95

プリセット名の変更	95
デフォルトプリセットタイマーリセット設定	97
プリセットを削除する	97
日付を進める	98
ディスプレイの明るさを調整する	99
ツールバーについて	99
スケールロケーションコードの調整	100
小計カウンタを0にリセット	100
セキュリティコードの作成または無効化	101
処理データの同期	102
システムログのアップロード	103

14 -郵便料金表の更新

料金表とソフトウェア更新	106
--------------	-----

15 -メンテナンス

プリントヘッドのクリーニング	109
水付けブラシとウィックアセンブリのクリーニング	113
送り状ラベルの発行用ラベルロールの交換	120
1E55ラベルプリンターのボタンとLEDライトについて	122
消耗品の注文	124

16 -製品情報

製品コード番号(PCN)とシリアル番号の確認	126
ホーム画面のナビゲート	126
郵便物の処理 アプリの操作方法	127
背面の接続部	128
日本郵便要件	128
SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ 各部名称	129
印影の説明	130
ポスタルセキュリティデバイス	131
仕様	131
マテリアル仕様	134
SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+の移動	137

安全	137
お問い合わせ	140
サードパーティソフトウェア	141

1 -インストール

このセクションの内容

スケールの取り付け.....	9
外付けスケール(オプション)の設置.....	9
プリントヘッドの取り付け.....	13

スケールの取り付け

デバイスの設置時にスケールを取り付けていない場合は、スケールを取り付けます。デバイスには、互換性のあるスケールの取り付け手順がステップごとに記載されています。

1. 「設定」をタップします。



2. [設定]画面の下部にある[詳細システムオプション]セクションまでスクロールし、**スケール設置ガイド**をタップします。
3. 利用可能なすべてのスケールを表示するには、画面を左にスワイプします。



4. 適切なスケールを選択し、**続行**をタップします。
5. 画面に表示される指示に従ってください。次の手順に進むには、画面を左にスワイプします。

外付けスケール(オプション)の設置

オプション外付けスケールは、より重いものを載せることができます。

1. デバイス上部の一体型スケールを使用している場合、デバイスからスケールを持ち上げて取り外します。



2. スケールがあったデバイスにカバーを設置します。



3. 「設定」をタップします。



4. 下にスクロールしてスケール設置ガイドをタップします。
5. 左にスワイプして、取り付けるスケールを選択します。



6. 続行をタップします。
7. 画面の指示に従ってください。
8. 水平となる場所にスケールを設置します。スケールの蓋の下に水準器があります。スケールの脚の高さを調整して、気泡が水準器の円の中に入っていることを確認します。
9. USBケーブルの平形の端子をデバイスに接続します。もう一方の台形の端子をスケールに接続します。
10. 続行をタップします。
11. 確認をタップします。
12. 了解しましたをタップします。
13. 郵便物の処理をタップします。
14. 重量をタップし、次にスケールをタップします。
15. 郵便物をスケールに載せます。
16. 適用をタップします。

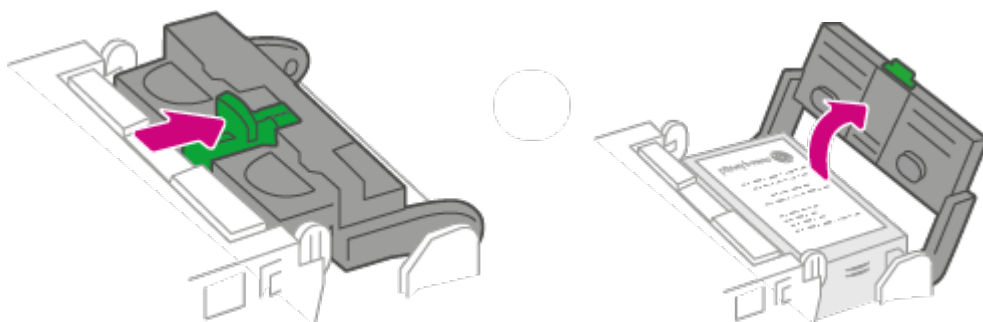
プリントヘッドの取り付け

既存のプリントヘッドの印刷品質が悪い場合は、新しいプリントヘッドに交換する必要があります。

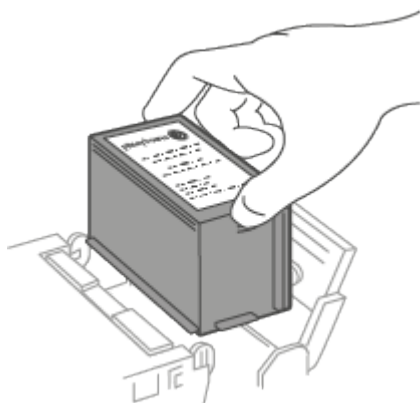
1. 「設定」をタップします。



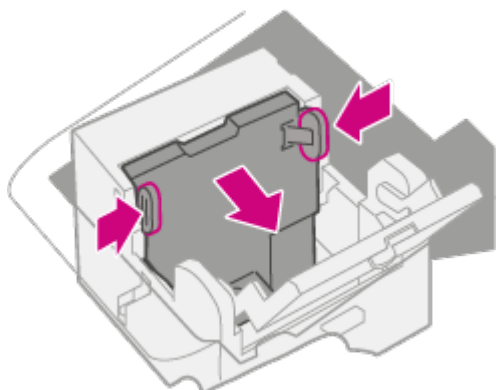
2. 画面を下にスクロールしてプリンターのメンテナンスをタップします。
3. プリントヘッドを取り付けるをタップします。
4. カバーを持ち上げます。インクカートリッジが前の位置に移動します。
5. インクカートリッジガードを開けます。



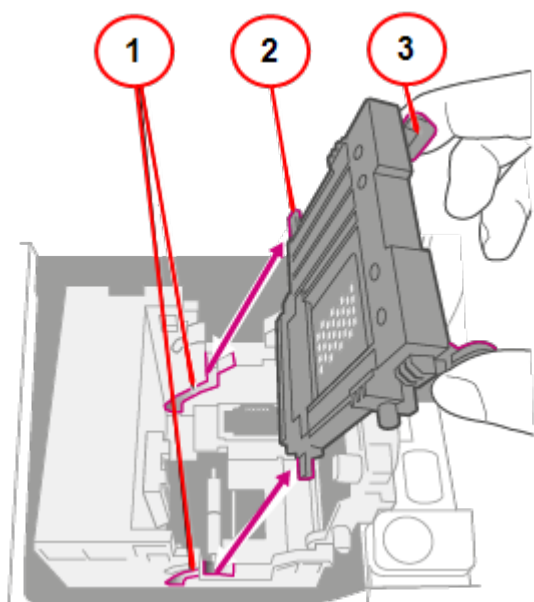
6. インクカートリッジを取り外します。



7. プリントヘッドの両側にある2つの灰色のタブを押します。

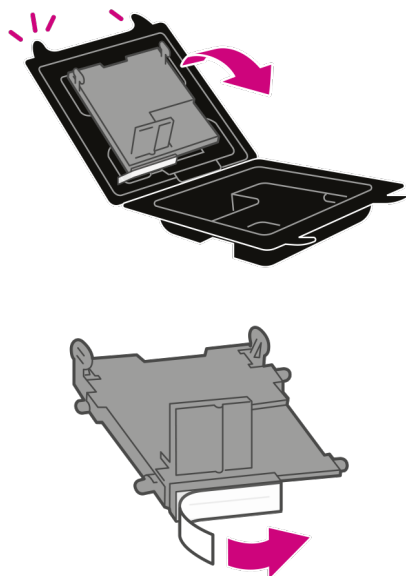


8. 押しながら、プリントヘッドを持ち上げて右に傾けます。プリントヘッドがデバイスから取り外せます。



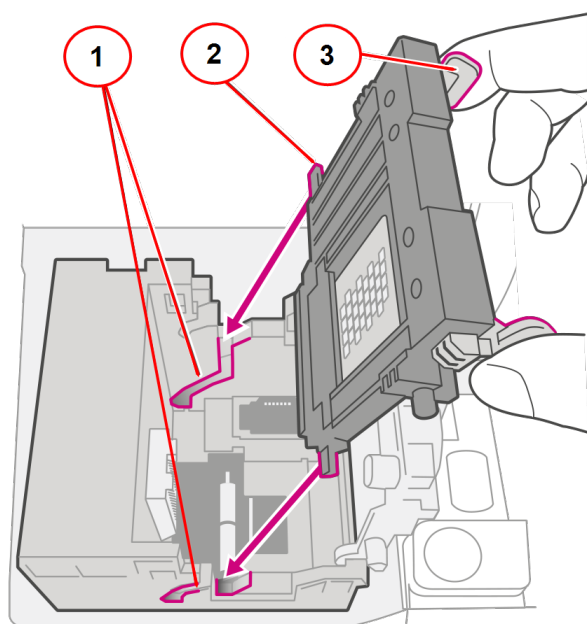
1. 溝
2. ペグ
3. タブ

9. 新しいプリントヘッドの包装を解き、保護ストリップを取り外します。



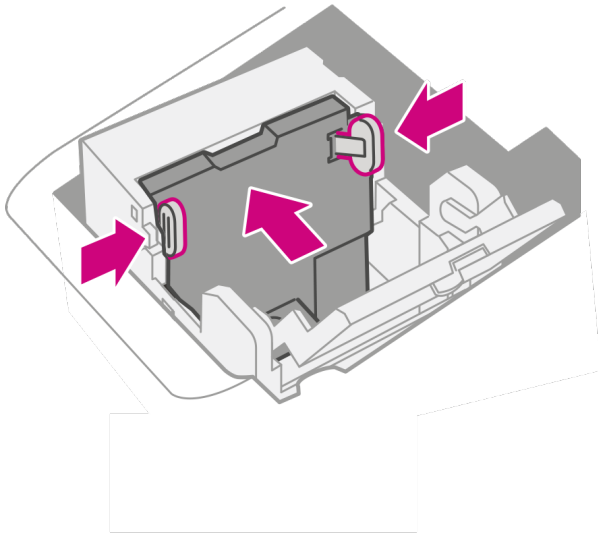
10. タブをつまんで、プリントヘッドのペグを下の溝セットに差し込みます。

警告：プリントヘッドを正しく装着しないと、デバイスを損傷することがあります。

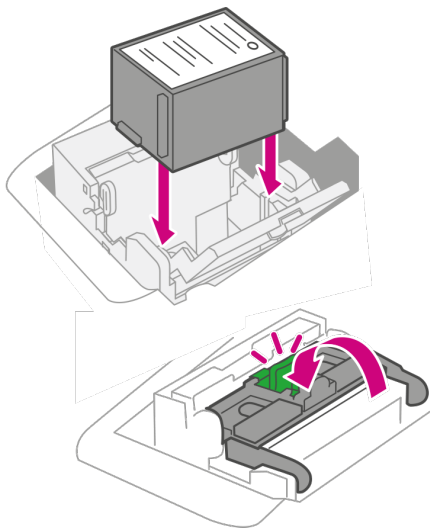


1. 溝
2. ペグ
3. タブ

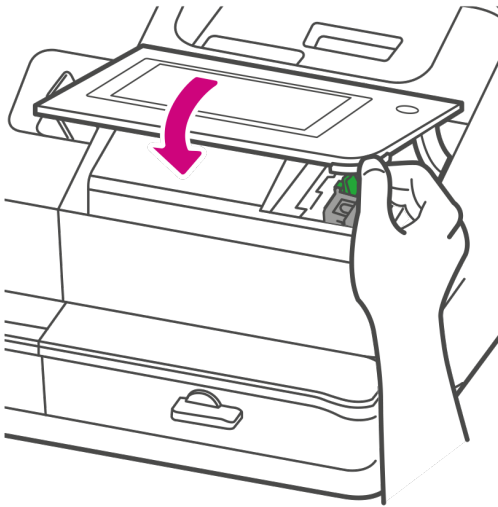
11. タブをつまみ続け取付位置にセットして、プリントヘッドを壁にぴったりと押し付けます。タブは、正しく設置すると外側に広がって固定されます。



12. インクカートリッジを取り付けて、ガードを閉じてください。



13. カバーを閉じます。インクカートリッジが元の位置に戻ります。



14. 完了をタップします。
15. 印刷テストパターンを印刷して、プリントヘッドが正しく機能していることを確認します。

2 - ネットワーク接続

このセクションの内容

有線ネットワーク接続のセットアップ.....	19
ワイヤレス(Wi-Fi) ネットワーク接続のセットアップ.....	22
非公開Wi-Fiネットワークへの接続.....	22
Wi-Fiネットワークを削除する.....	24
ネットワーク接続の確認.....	25
有線およびワイヤレスネットワークのMACアドレス表示方法.....	26
プロキシサーバーの設定.....	30

有線ネットワーク接続のセットアップ

ネットワークケーブルを使用して SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ を Pitney Bowes データセンターに有線接続します。(プロキシの設定が必要な場合は、[プロキシサーバーの設定](#) セクションを参照してください。)

手順1: ネットワークケーブルを接続する

ネットワークケーブルの一方の端をデバイスもう一方の端は壁のインターネットジャックまたはルーターに接続します。

ステップ2: 接続タイプを選択する

サポートされている2つの接続タイプのいずれかを選択してください：

- [DHCP](#)
- [固定 IP](#)

最も一般的な接続タイプはDHCPです。使用する接続プロトコルが不明な場合はDHCPを選択するか、IT部門にお問い合わせください。

DHCP

1. 「設定」をタップします。



2. [有線\(イーサネット\)](#)をタップします。

3. DHCPを選択。



4. **接続**をタップします。
5. 接続されない場合は、電源コードを抜いてください。
6. 30秒待ちます。画面は10秒後にオフになります。
7. 電源コードをコンセントに直接差し込みます。
8. デバイスをオンにするため電源ボタンをすばやくタップして離します。
9. 「設定」をタップします。



10. **有線(イーサネット)**をタップします。
11. **DHCP**をタップします。
12. **接続**をタップします。

固定 IP

1. 「設定」をタップします。



2. **有線(イーサネット)**をタップします。

3. 固定IPを選択。



4. IT部門にお問い合わせの上、以下の設定を行ってください。必要な値は次のとおりです。
 - IPアドレス
 - ネットマスク
 - ゲートウェイ
 - DNSアドレス
5. 手順4で取得した設定を対応するフィールドに入力します。IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、およびDNSアドレス
6. 接続をタップします。
7. 接続できない場合は、デバイスの背面からネットワークケーブルを取り外します。
8. 接続をタップします。試行された接続が失敗するまで待ちます。
9. ネットワークケーブルを接続し直します。
10. IPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、およびDNSアドレスフィールドの値を削除します。
11. 次にIPアドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、およびDNSアドレス手順4で取得したものを入力します。
12. 接続をタップします。

ワイヤレス(Wi-Fi) ネットワーク接続のセットアップ

ワイヤレスネットワークで SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ を接続することができます。

1. 「設定」をタップします。



2. [システムとネットワーク]セクションで**Wi-Fi**をタップします。
3. リストからWi-Fiネットワークを選択します。Wi-Fiネットワークが表示されない場合 **ネットワークの追加**をタップします。
4. Wi-Fiパスワードを入力します。
ヒント:[パスワードの表示]オプションを使用して、パスワードを正しく入力したことを確認します。
5. ネットワークで固定IPアドレスなどの詳細なネットワーク設定が必要な場合：**詳細オプション**をタップします。
 - 固定IPアドレスの設定：
 - a. **IP設定メニュー**から**固定**を選択。
 - b. ライン上をタップして、IT部門から提供された値を入力します。
 - c. 緑色の円内の>をタップします

非公開Wi-Fiネットワークへの接続

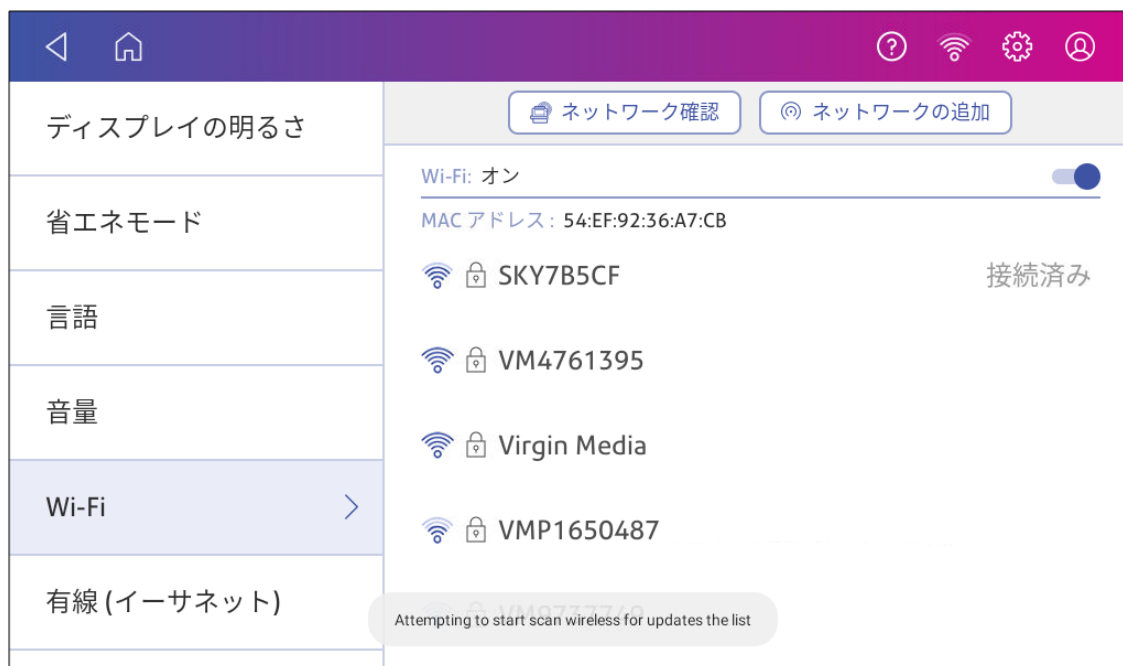
Wi-Fiを使用して接続したいが、ネットワークがWi-Fiリストに存在しない場合、ネットワークを追加します。

1. 「設定」をタップします。



2. **Wi-Fi**をタップし、[Wi-Fiネットワーク]セクションで、利用可能なネットワークリストを確認します。

3. Wi-Fi画面の上部にある**ネットワークの追加**をタップします。



4. 以下の各手順について、IT部門にご相談の上、必要な情報を入手してください。

- a. [セキュリティ]フィールドの下矢印をタップして、セキュリティ方式を選択します。



- b. **詳細オプション**をタップし、固定IPを入力するか、プロキシを設定します。

5. 入力が完了したら **接続する** をタップします。

Wi-Fiネットワークを削除する

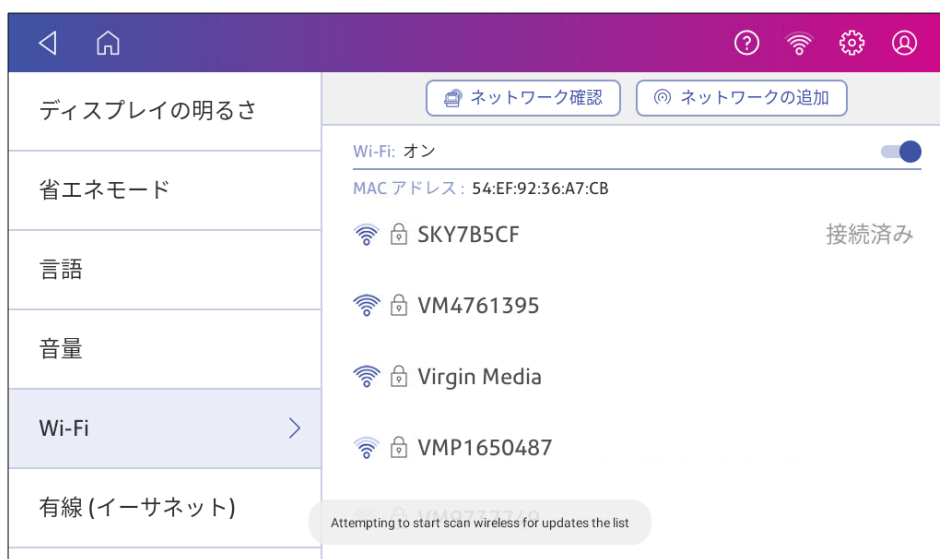
次の場合、Wi-Fiネットワークを削除してください。

- デバイスがネットワークに自動的に接続しないようにするか、
 - ワイヤレスネットワークの問題を解決する必要があります。
1. 「設定」をタップします。



2. [システムとネットワーク]セクションで**Wi-Fi**をタップします。

3. 削除したいネットワークをタップします。削除することができるのは、接続履歴の有るネットワークのみであることに注意してください。



ネットワークの詳細が表示されます。



4. ネットワーク接続を削除するには削除をタップします。

ネットワーク接続の確認

ネットワーク接続アプリを使用して、インターネットに接続するために必要なインターネットサービスがあることを確認してください。このアプリは、ネットワーク接続の問題の診断に役立ちます。

IT部門が特定のサービスをブロックしている可能性があります。必要なサービスがネットワーク上で利用可能かどうかは、IT部門にお問い合わせください。

1. ネットワークチェックアプリを開いて実行するには：
 - ホーム画面で **SendPro Apps** をタップし、**ネットワーク接続の詳細** をタップします。
2. その後、デバイスはネットワークチェックの結果を表示します。
3. **閉じる** を2回タップしてホーム画面に戻ります。

有線およびワイヤレスネットワークのMACアドレス表示方法

MACアドレスは、デバイスのネットワークの識別番号です。ITはそれを使用してデバイスをネットワークに接続出来るようにします。

デバイスには2つのMACアドレスが含まれています。1つはワイヤレス接続用、もう1つは有線接続用です。

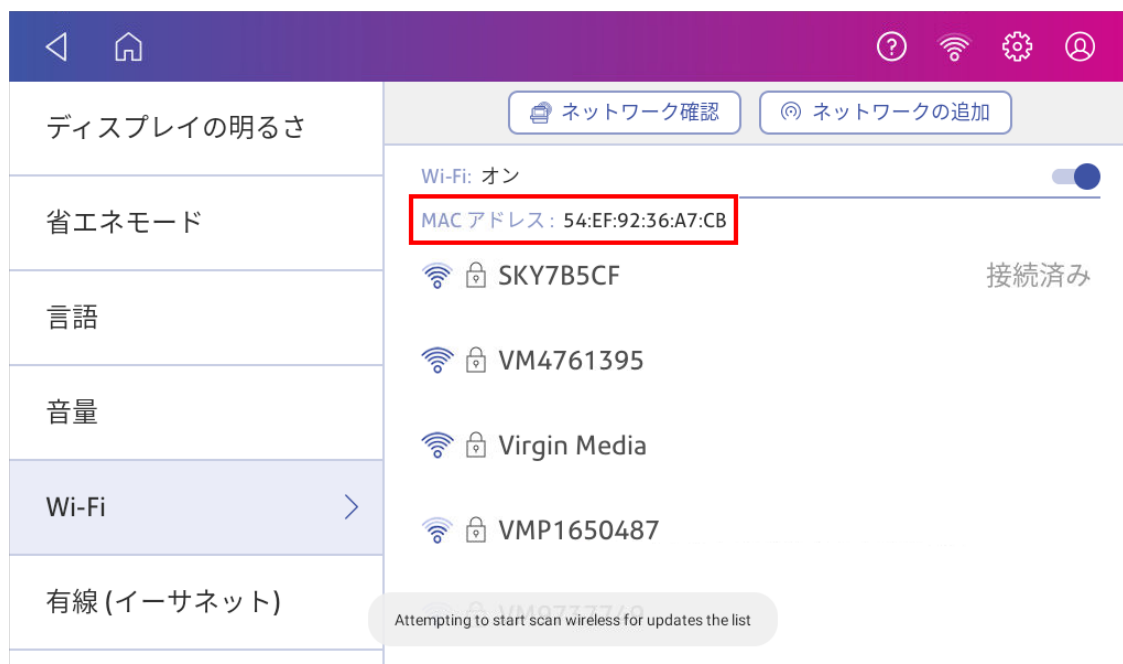
ワイヤレス接続用のMACアドレスの表示

1. 「設定」をタップします。



2. **Wi-Fi**をタップします。

3. MACアドレスがワイヤレスネットワークのリストの上に表示されます。



有線接続用のMACアドレスの表示

1. 「設定」をタップします。



2. 「有線(イーサネット)」をタップします。画面上部にMACアドレスが表示されます。



3. 「ネットワーク確認」をタップします。「ネットワーク接続の確認中」画面が表示されます。

4. テストが終了したら、「有線ネットワークに接続しました」ボックスの「詳細を表示」をタップします。



MACアドレスが表示されます。



5. X をタップして、このウィンドウを閉じます。
6. 閉じるをタップして、次に戻る矢印 をタップしてホーム画面に戻ります。

MACアドレスが表示されない場合は、次の手順を試してください。

1. 「設定」をタップします。



2. [詳細システムオプション]セクションまでスクロールダウンして、**本製品について**をタップします。
3. [本体のネットワーク情報]セクションまでスクロールダウンして、MACアドレスを見つけます。

キャンセル	System Info	Upload Report
Base Network Info		Rates
DHCP	Disabled	Rate Manager version
DNS0	192.168.0.1	12.01
DNS1	null	
DNS2	null	
DNS3	null	
Gateway	192.168.10.244	Weight units
IP	0.0.0.0	METRIC
IPV6	null	
IPV6LINK	null	
LanState	false	
MacAddress	74:E1:82:9A:58:3A	Module count
DHCPUIID		Total:2
Name	eth0	Active rating:2
Netmask	0.0.0.0	
Wifi Network Info		Module info
IP	192.168.0.189	CCF: HZJP000.H.A5
Netmask	192.168.0.1	HZJP001.FA4 ID: 49
Gateway	255.255.255.0	HZJP002.FA1 ID: 50

4. キャンセルをタップしてホーム画面に戻ります。

プロキシサーバーの設定

プロキシサーバーは、ローカルネットワークとデバイス、インターネットを結ぶゲートウェイとして機能するサーバーのことです。プロキシサーバーを使用すると、パフォーマンスとセキュリティが向上します。

ネットワークにプロキシサーバーが必要な場合は、IT部門またはサービスプロバイダーに連絡して、プロキシサーバーを設定するためのプロキシサーバー情報を入手する必要があります。

接続タイプを選択してください

プロキシサーバーを設定するには、デバイスの接続方法を選択します：

- Wi-Fiネットワーク接続を使用してプロキシサーバーを設定する
- 有線ネットワーク接続を使用したプロキシサーバーの設定

Wi-Fiネットワーク接続を使用してプロキシサーバーを設定する

1. **設定**をタップします。



2. [システムとネットワーク]セクションで**Wi-Fi**をタップします。
3. リストからネットワークを選択します。
4. **詳細オプション**のチェックボックスをタップし選択します。
5. 下にスクロールして[プロキシ]の横にある矢印をタップし、次に**手動**を選択します。

6. **プロキシホスト名** フィールドにプロキシサーバーのIPアドレス、HTTPまたはHTTPSプロキシアドレスを入力して下さい。
7. **プロキシポート** フィールドにプロキシサーバーのポート番号を入力して下さい。
8. (オプション) プロキシをバイパスする特定のURLまたはURLパターン(内部アドレスなど)を**除外**フィールドに入力します。
9. プロキシサーバーで認証が必要な場合は、**認証が必要** チェックボックスをオンにします。追加のフィールドが表示されます。
 - a. プロキシのユーザー名を**プロキシユーザー名** フィールドに入力して下さい。一部のプロキシサーバーでは、大文字と小文字が区別される場合があります。
 - b. プロキシパスワードを**プロキシパスワード** フィールドに入力して下さい。プロキシサーバーでは、大文字と小文字が区別されます。

有線ネットワーク接続を使用したプロキシサーバーの設定

1. 「設定」をタップします。



2. [システムとネットワーク]セクションで**有線(イーサネット)**をタップします。
3. **DHCP** または **固定IP** いずれかを選択。
4. [DHCP]を選択した場合は、[プロキシ設定]の横にあるドロップダウン矢印をタップして、**手動**を選択します。



5. **プロキシホスト名** フィールドにプロキシサーバーのIPアドレス、HTTPまたはHTTPSプロキシアドレスを入力して下さい。
6. **プロキシポート** フィールドにプロキシサーバーのポート番号を入力して下さい。
7. (オプション) プロキシをバイパスする特定のURLまたはURLパターン(内部アドレスなど)を**除外**フィールドに入力します。
8. プロキシサーバーで認証が必要な場合は、**認証が必要** チェックボックスをオンにします。追加のフィールドが表示されます。
 - a. プロキシのユーザー名を**プロキシユーザー名** フィールドに入力して下さい。一部のプロキシサーバーでは、大文字と小文字が区別される場合があります。
 - b. プロキシパスワードを**プロキシパスワード** フィールドに入力して下さい。プロキシサーバーでは、大文字と小文字が区別されます。

3 - スケールと計量

このセクションの内容

スケールを使用して郵便料金を印字する.....	34
重量を手動で入力して郵便料金を印字する.....	34
スケールのゼロ設定.....	35
スケール安定化の使用.....	36
ディファレンシャルウェイングの使用.....	37
ディファレンシャルウェイング閾値の編集.....	39

スケールを使用して郵便料金を印字する

スケールを使用して郵便物の重量を量り、正しい郵便料金を計算します。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **重量表示部**をタップします。



3. **スケール**をタップします。
4. 封筒をスケールの上に置きます。次の手順に進む前にこの操作を行わないと**適用**ボタンは無効のままです。
5. **適用**をタップします。
6. **種別**をタップします。
7. **やり直す**を選択すると種別がリセットされます。
8. 目的の種別をタップします。
9. 必要に応じて、オプションサービスを選択します。
10. **適用**をタップします。
11. 郵便物をフィードデッキに置きます。**開始**をタップし封筒をフィードするか、**テープ**をタップしテープに印字します。

重量を手動で入力して郵便料金を印字する

郵便物の重量がわかっており、スケールを使用していない場合に、郵便物の重量を入力してください。

1. ホーム画面で**郵便物の処理** をタップします。
2. 重量表示部をタップします。



3. **重量手入力**をタップします。
4. **キログラム**もしくは**グラム**に入力します。
5. **適用**をタップします。
6. **種別** をタップします。
7. **やり直す**を選択すると種別がリセットされます。
8. 種別と必要なオプションサービスを選択します。
9. **適用**をタップします。
10. 郵便物をフィードデッキにセットし、**開始**をタップします。または、**テープ**をタップします。デバイスは、郵便料金を印字します。

スケールのゼロ設定

スケールのゼロ設定を実行して、重量をゼロに設定します。

スケールのゼロ設定を実行するときは、スケール上に何も無いことを確認してください。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **重量表示部**をタップします。



3. 計量方法画面で**スケール**をタップします。
4. **スケールのゼロ設定**をタップします。
5. 郵便物の処理 アプリに戻るには **キャンセル**をタップします。

スケール安定化の使用

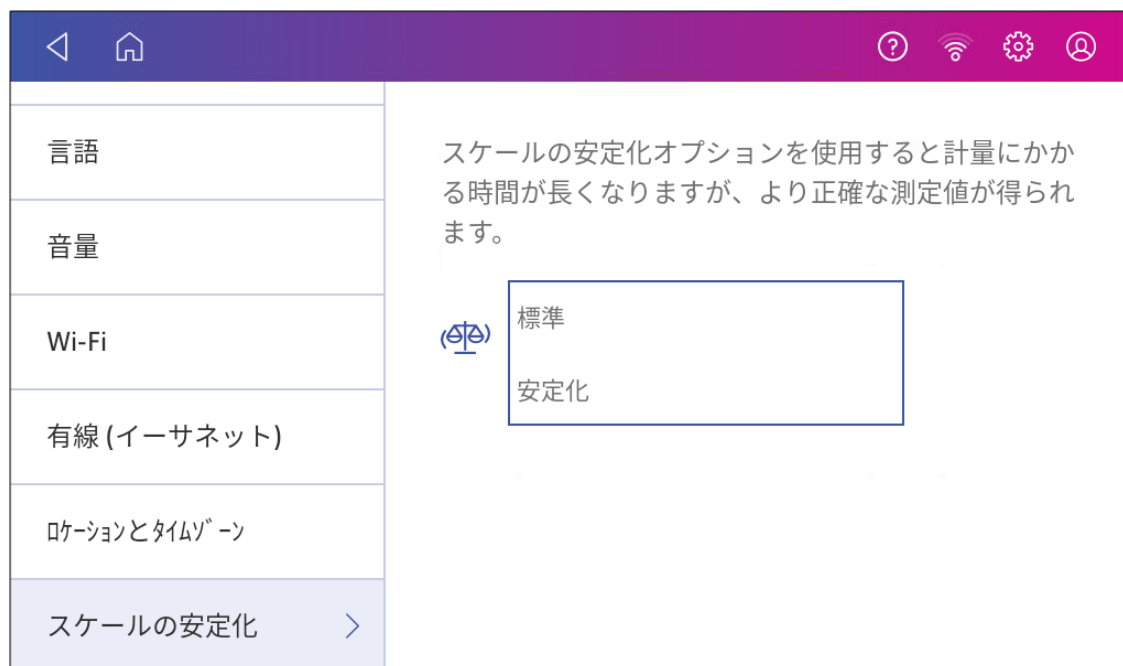
お使いのデバイスが空調装置や扇風機の近くにある場合は、スケール安定化を使用すると、計量の問題を防ぎ、より正確な測定値を得ることができます。

1. 「**設定**」をタップします。



2. [詳細システムオプション]まで下にスクロールします。

3. スケールの安定化をタップします。



4. 安定化 をタップします。

5. 戻る矢印をタップしてホーム画面に戻ります。

ディファレンシャルウェイングの使用

ディファレンシャルウェイングを使用すると、数種類の重さの郵便物が複数ある場合、より効率的に処理できます。スケールから各郵便物を取り除いた際に、デバイスが正しい重量と料金を計算します。

大きな封筒や小包の場合は、ディファレンシャルウェイングを使用して郵便物をスケールから取り除くたびにテープを印刷することもできます。

1. ホーム画面で郵便物の処理をタップします。
2. 重量をタップします。

The screenshot shows the app's home screen with a purple header. On the left, there are settings for 'プリセット デフォルト' (Presets Default), '部門 総務部' (Department: General Affairs), '種別 国内郵便 書状 定形' (Category: Domestic Mail, Letter, Standard), and 'オプションサービス なし' (Optional Services: None). The price is listed as ¥84. On the right, a postage meter interface displays '残額 ¥8,796' (Remaining Balance: ¥8,796), '使用累計金額 ¥36,204' (Used Total Amount: ¥36,204), and '小計 186 通 | ¥32,096' (Subtotal: 186 pieces | ¥32,096). A sample postage label for '日本郵便 NIPPON' (Japan Post) is shown with '見本 00.00.00' (Sample 00.00.00) and 'SAMPLE 000541 0000000 PB5200150'. A red box highlights the '0 kg 1 g' weight input field. Below the meter, there are buttons for '1 テープ' (1 Tape) and '開始' (Start).

3. デイファレンシャルウェィングをタップします。

The screenshot shows the '計量方法' (Measurement Method) selection screen. At the top, there are three options: 'スケール' (Scale), '重量手入力' (Weight Manual Input), and 'デイファレンシャルウェィング' (Differential Weighing), which is selected with a blue radio button. Below the options is an illustration of a scale with a downward arrow. To the right of the illustration, there is explanatory text: '重量の異なる郵便物の料金を素早く効率的に計算します。' (Calculates postage for mail of different weights quickly and efficiently.) and '重量の異なる郵便すべてをスケールに載せてください。各郵便物をスケールから降ろして印字する度に、システムが自動的に重量と料金を計算します。' (Please place all mail of different weights on the scale. Each time you remove a piece of mail from the scale to print, the system automatically calculates the weight and postage.) At the bottom, there are two buttons: 'スケールゼロ設定' (Scale Zero Setting) and '適用' (Apply).

4. 適用をタップします。
5. すべての郵便物をスケールに載せます。
6. 種別 をタップします。

7. やり直すを選択すると種別がリセットされます。
8. 目的の種別をタップします。
9. 必要に応じて、オプションサービスを選択します。
10. 適用をタップします。
11. 郵便物をスケールから1通取ります。郵便物をフィードデッキにセットします。開始をタップします。デバイスは、郵便料金を印字します。または、テープをタップしてプリントラベルに印刷します。
12. 最後の郵便物まで、スケールから郵便物を取り印字をします。最後の郵便物を取り除くと、最後に取り除いたアイテムに郵便料金を印字するかどうかを尋ねられます。郵送物の場合は、はいをタップします。郵送物で無い場合、いいえ、郵送物ではありませんをタップします。



13. 必要に応じて、郵便物をフィードデッキにセットし、開始をタップします。または、テープをタップします。デバイスは、郵便料金を印字します。

ディファレンシャルウェイング閾値の編集

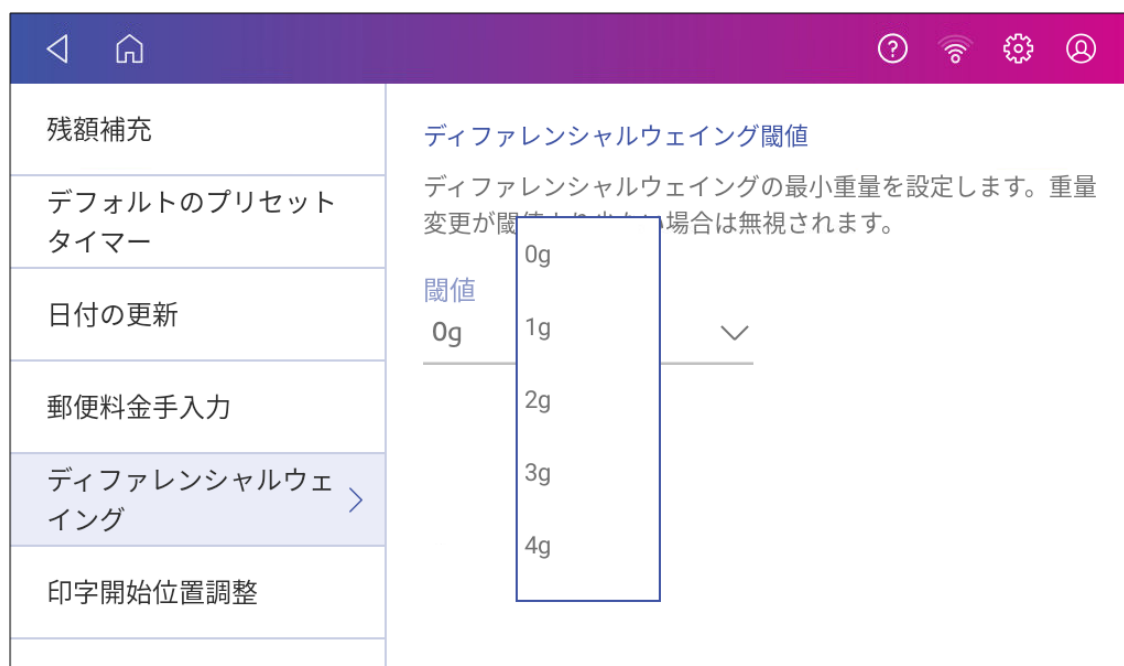
ディファレンシャルウェイング使用時に各郵便物の最小重量を編集するには、ディファレンシャルウェイング閾値を設定します。

閾値は、1グラムから250グラムの範囲で設定できます。例えば、1グラムや2グラムなど。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. 「**設定**」をタップします。



3. **デフォルトのプリセットタイマー**をタップします。
4. **ディファレンシャルウェィング**をタップします。
5. [閾値]メニューから重量を選択します。



6. 郵便物の処理 アプリに戻るには矢印をタップします。

4-部門集計

このセクションの内容

部門集計とは.....	42
部門の追加.....	43
部門の選択.....	44
部門の編集.....	44
部門を無効にする.....	44
部門の削除.....	45

部門集計とは

部門集計機能を使用して、組織内の部門または個人が使用する郵便料金を把握することができます。

部門集計機能を使用すると、郵便料金の使用状況を把握し、コスト削減の機会を特定できます。郵便料金を部署や顧客に請求し、郵便料金の支出を報告することができます。

郵便料金の利用状況を把握するために部門を使用する場合、部門内の利用状況を分析するために中部門と小部門を使用することができます。

部門の作成方法は、ニーズによって異なります。部門は1つまたは複数のレベルで作成できます。たとえば、トップレベルの部門(部門)を2つの追加のサブセクション(中部門と小部門)に分割できます。

部門構造は、最大で3階層の階層を持つことができます:

- 部門(階層の最上位)
- 中部門(階層の次のレベル)
- 小部門(階層の最後のレベル)

重要:郵便料金は部門の最下層に記録されます。つまり、部門の最下位レベルに処理データが記録されます。

- **中部門のない部門** -中部門のない部門を作成すると、その部門に郵便料金が記録されます。これは、その部門に中または小部門がないためです。
- **中部門または小部門のある部門** -中部門または小部門を作成すると、最下層(中部門または小部門)に対して郵便料金が記録されます。

部門階層の例

部門

- エンジニアリング

中部門

- エンジニアリング;中部門-ソフトウェア;
- エンジニアリング;中部門-ハードウェア

小部門

- エンジニアリング;中部門-ソフトウェア;小部門-デザイン
- エンジニアリング;中部門-ハードウェア;小部門-品質承認

部門の追加

郵便物の処理の部門別使用量を記録するには部門を追加します。

納入時にご指示が無い場合は、「郵便処理」という名前の部門が一つ設定されています。

名前を編集したい場合は、その部門を使用して印字していなければ、編集が可能です。

必要に応じて、さらに部門を作成できます。

1. ホーム画面で **部門の管理** をタップします。
2. **新規部門の作成** をタップします。
3. 新しく部門を追加する場合 **新規部門を作成** をタップします。
4. [部門名]フィールドに部門名を入力します。部門名の長さは最大75文字です。キーボードがポップアップしない場合は、入力ウィンドウ内をタップします。



5. [コード]フィールドに一意のコードを入力して、各部門を識別します。コードは英数字が使用可能です。コードを使用すると、部門をより簡単に検索することができます。
6. 次のようなオプションのフィールドを使用できます。
 - **説明** - 部門の説明を150文字以内で入力してください。
 - **パスワード** - 部門のパスワードを追加するには、**パスワード** をタップします。
 - パスワードは大文字と小文字が区別され、英数字で指定でき、長さは4文字以内である必要があります。パスワードを設定した場合、部門選択時にパスワードを入力する必要があります。
7. ステータスが有効に設定されていることを確認してください。

- はいをタップして保存します。新しい部門の名前が表示されます。
 - 別の部門を作成するには、**新規部門の作成**をタップします。
 - 作成した部門に中部門を追加するには、**この部門に中部門を追加する**をタップします。
 - これ以上部門を作成する必要がない場合、**続ける**をタップします。
- 戻る矢印をタップして、ホーム画面に戻ります。

部門の選択

デバイスで部門が有効になっている場合、郵便料金を印字する前に部門を選択する必要があります。

- ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
- 部門**をタップします。
- 使用する部門をタップします。

ヒント: プリセットを作成すれば、次回から同じ設定を素早く選択できます。

部門の編集

部門名、コード、説明、ステータス、パスワードを変更する場合は、部門を編集します。

重要: 使用履歴のある部門は、部門名やコードを変更することはできません。

- ホーム画面で**部門の管理**をタップします。
- 部門内容編集**をタップします。
- 編集する部門をタップします。
- 「はい」を選択します。
- 部門名、コード、説明、ステータス、パスワードなどの変更を行います。
- はいをタップし、部門画面に戻ります。
- 戻る矢印をタップしてホーム画面に戻ります。

部門を無効にする

部門のステータスを無効に設定すると、その部門は部門リストに表示されなくなります。

- 部門の管理**をタップします。
- 部門内容編集**をタップします。
- 無効にする部門をタップします。
- 「はい」を選択します。

5. **無効** をタップします。
6. **はい** をタップし、部門画面に戻ります。
7. 戻る矢印をタップしてホーム画面に戻ります。

部門の削除

郵便物の処理アプリから大部門、中部門、小部門を削除することができます。

既に使用履歴の有る部門は削除できません。部門のステータスを無効にすることしかできません。

1. **部門の管理** をタップします。
2. **部門を削除する** をタップします。部門の一覧が表示されます。
3. 削除する部門をタップします。
4. **はい** をタップします。
5. 確認して、**はい、部門を削除します** をタップします。
6. **はい** をタップします。
7. 戻る矢印をタップしてホーム画面に戻ります。

5 - 郵便料金

このセクションの内容

郵便料金印字に利用できる残額を確認する.....	47
郵便料金を印字するための残額補充.....	47
郵便物の破損や誤印刷に対する注意事項.....	48
残額補充時のデフォルト補充金額の変更.....	49
低残額警告金額を設定する.....	49

郵便料金印字に利用できる残額を確認する

デバイスで郵便料金印字に利用できる残額はいつでも確認できます。

デバイスで利用可能な残額を表示する

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **残額**はデバイスで利用可能な郵便料金残額です。



郵便料金を印字するための残額補充

残額が少なくなっていることを示すメッセージが表示されたら、すぐに残額補充を行なってください。

始める前に

デバイスがインターネットに接続していることを確認してください。

- 有線ネットワーク接続の場合、ツールバーに次の接続イメージが表示されます。



- ワイヤレス接続を使用している場合は、ツールバーに次の接続イメージが表示されます。



郵便料金を補充するには:

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **残額**をタップします。
3. **残額補充**をタップします。
4. 補充金額を入力します。
5. 金額を変更するには**戻る**をタップします。補充金額は承認金額と同じである必要があります。



6. **郵便料金の残額補充**をタップします。
7. レシートを表示または印刷するには**レシートの表示**をタップします。
8. **完了**をタップします。

郵便物の破損や誤印刷に対する注意事項

郵便料金を印刷すると、デバイスは郵便料金残額から郵便料金を差し引きます。これは、印刷が判読できない場合でも発生します。したがって、次のことが重要です。

- 郵便料金を印刷する前に、正しい値を選択していることを確認してください。
- インク残量が低くなりすぎないようにしてください。推奨: 予備のインクカートリッジを常に用意してください。

残額補充時のデフォルト補充金額の変更

デフォルト補充金額を変更し、保存します。補充金額はご登録の郵便局による承認金額と同額である必要があります。

デフォルト補充金額を変更するには、次の2つの方法があります。

ホーム画面から:

1. 「設定」をタップします。



2. [本体の設定]セクションまで下にスクロールします。
3. **残額補充ほかの設定**をタップします。
4. **デフォルトの補充金額**の下 のボックスをタップします。
5. ×キーをタップして、既存の金額を削除します。金額をクリアするには、×キーを複数回タップする必要があります。
6. 新しい金額を入力します。補充金額はご登録の郵便局による承認金額と同額である必要があります。
7. **適用**をタップします。
8. 戻る矢印をタップしてホーム画面に戻ります。

郵便物の処理画面から:

1. ホーム画面から**郵便物の処理**をタップします。
2. **残額**をタップします。
3. **設定** をタップします。
4. **デフォルトの補充金額**の下 のボックスをタップします。
5. ×キーをタップして、既存の金額を削除します。金額をクリアするには、×キーを複数回タップする必要があります。
6. 新しい金額を入力します。補充金額はご登録の郵便局による承認金額と同額である必要があります。
7. **適用**をタップします。
8. 必要に応じて、戻る矢印をタップして郵便物の処理 アプリに戻ります。

低残額警告金額を設定する

低残額警告を設定すると、郵便料金の残額が設定額を下回ったときに警告が表示されます。この警告をデバイスに残額補充をするためのリマインダーとして利用しましょう。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **残額**をタップします。
3. **設定**をタップします。
4. **低残額警告金額**をタップします。
5. 新しい金額を入力します。
6. **適用**をタップします。
7. 必要に応じて、**戻る矢印**をタップして郵便物の処理 アプリに戻ります。

6 - 送り状ラベルの発行

このセクションの内容

送り状ラベルの発行へのログインおよびログアウト.....	52
荷物の追跡.....	53
送り状ラベルの再印刷.....	53
送り状ラベルをお気に入りに追加する.....	54

送り状ラベルの発行へのログインおよびログアウト

送り状ラベルを印刷するには、アカウントにログインする必要があります。利用を長期停止する際はアカウントからログアウトすることで、送り状ラベルの不正印刷を防ぐこともできます。

ログイン

1. ホーム画面で**送り状ラベルの発行**をタップします。
2. アカウント管理者のお名前を入力してください。(会社名、会社名 + ご担当者様のお名前など任意のお名前を入力できます。)
3. アカウントに登録されているメールアドレスを入力してください。
4. デフォルトの運送会社を選択してください。



設定しましょう

下の欄に入力してください

名字

名前

Eメール

デフォルトの運送会社を選択してください

宅急便 ゆうパック

リセット 設定する

5. **設定する**をタップします。
6. 4桁の確認コードが記載されたメールが届きます。コードを入力して**確認**をタップします。

ログアウト

1. 画面の右上にある **設定アイコン** をタップしてログアウトします。



2. **ログアウト** をタップします。
3. **はい** をタップして確定します。

荷物の追跡

送り状ラベルの発行履歴から荷物の配送状況を追跡できます。

1. ホーム画面で**送り状ラベルの発行**をタップします。
2. 送り状ラベルの発行ホーム画面に、最近印字した3件の印字履歴が表示されます。右矢印をタップすると、他の印字履歴を表示することもできます。
3. リストで追跡したい荷物を探します。タップすると情報が表示されます。
4. より詳細な情報を得たい場合は、運送業者のウェブサイトでは追跡番号を入力して、小包を追跡します。

送り状ラベルの再印刷

送り状ラベルが正しく印刷されなかった場合は、再度印刷できます。但しこのラベルは最初に発行したラベルを使用していない場合のみ利用可能です。別の荷物を送る場合には、新たにラベルを発行してください。

1. ホーム画面で **送り状ラベルの発行** をタップします。
2. 送り状ラベルの発行ホーム画面に、最近印字した3件の印字ラベルが表示されます。送り状ラベルの発行ホーム画面で**右矢印**をタップすると、他の印字ラベルを表示することもできます。
3. 再印刷したいラベル情報をタップします。
4. **送り状コピー**をタップします。

送り状ラベルをお気に入りに入りに追加する

よく使う小包 の情報をお気に入りに入りに追加して、保存することができます。お気に入りは、寸法、運送業者、サービスなどの同じ属性を使用するリピート発送に最適です。

お気に入りは無制限に作成出来ます。

1. 送り状ラベルを印刷すると、送り状ラベルの発行 アプリの履歴に表示されます。
2. 印刷したラベルの☆ をタップします。



3. お気に入りの名称をお気に入りの名前 フィールドに入力します。
4. キーボードの**緑のチェックマーク**をタップします。
5. **続ける**をタップします。

6. ホーム画面の3件の履歴以外にも、さらに追加できます。右矢印をタップして、お気に入りを適用するラベル発行履歴を選択します。



履歴	全ての荷物	本日 9月 07日			
日付	お届け先	運送会社	追跡番号	状況	金額
23/07/19	Google Inc Google	日本郵便	265002280616	ラベル発行済み	¥ 850
23/07/19	Google Inc Google	日本郵便	265002280605	ラベル発行済み	¥ 850
23/07/18	Google Inc Google	日本郵便	265002273513	ラベル発行済み	¥ 850
23/07/18	Google Inc Google	日本郵便	265002273502	ラベル発行済み	¥ 850
23/07/18	Google Inc Google	日本郵便	265002273491	ラベル発行済み	¥ 850

7. お気に入り登録をタップします。



- お気に入り名を入力してください。
- キーボードの緑のチェックマークをタップします。
- 続けるをタップして確認します。
- 送り状ラベルの発行 アプリに戻るには、戻る矢印を2回タップします。

7-アドレス管理

このセクションの内容

アドレス帳の使用(送り状ラベル発行用).....	58
アドレス帳に新しいアドレスを追加する.....	58
アドレス帳に新しいご依頼主情報を追加.....	58
アドレス帳のご依頼主情報を編集する.....	58
アドレス帳でアドレスを検索する.....	59
アドレス帳のアドレスを編集.....	59
アドレス帳からアドレスを削除する.....	60

アドレス帳の使用(送り状ラベル発行用)

アドレス帳 アプリでは、発送先または発送元のアドレスを追加、編集、削除できます。アドレス帳 にアドレスを追加すると、送り状ラベルを印刷する際にそのアドレスを選択することができます。

アドレス帳を開くには:

- ホーム画面で **SendPro アプリ** をタップし、**アドレス帳** をタップします。

アドレス帳 に新しいアドレスを追加する

アドレス帳 アプリに住所を追加すると、送り状ラベルを印刷する際にその住所を選択することができます。アドレス帳には一度に最大500件のアドレスを登録できます。

1. アドレス帳 を開くには:
 - ホーム画面で **SendPro アプリ** をタップし、**アドレス帳** をタップします。
2. **+** をタップします。
3. **お届け先情報** または **ご依頼主情報** のどちらかをタップします。
4. 住所情報を入力してください。
5. 完了したら **続ける** をタップします。

アドレス帳に新しいご依頼主情報を追加

複数の依頼主から発送する必要がある場合は、アドレス帳に依頼主情報を追加できます。

1. ホーム画面で **SendPro アプリ** をタップし、**アドレス帳** をタップします。
2. **ご依頼主情報** を選択して、**+** をタップします。
3. **ご依頼主情報** を選択します。
4. ご依頼主情報を入力します。
5. このアドレスをデフォルトの依頼主情報にするには、全ての荷物に同じご依頼主情報を使用するをタップします。
6. **保存** をタップします。

アドレス帳のご依頼主情報を編集する。

ご依頼主情報を変更する必要がある場合は、アドレス帳 で編集できます。

1. ホーム画面で **SendPro アプリ** をタップし、**アドレス帳** をタップします。
2. **ご依頼主情報** を選択して、**アドレス** をタップします。
3. 編集するご依頼主情報を選択します。
4. **編集アイコン** をタップします。



5. 変更を加えて **保存** をタップします。アドレス帳 が表示されます。

アドレス帳でアドレスを検索する

アドレス帳 の検索機能を使えば、アドレスを素早く見つけることができます。この機能は、アドレス帳に多数のアドレスが保存されている場合に便利です。

1. アドレス帳 を開くには:
 - ホーム画面で **SendPro アプリ** をタップし、**アドレス帳** をタップします。
2. 検索フィールドに連絡先の一部(名前、会社名、郵便番号)を入力してアドレスを検索します。アドレス帳 に一致するアドレスが表示されます。
3. **並べ替え** をタップしてアドレス帳 を並べ替える方法(名前、会社名、郵便番号)を選択します。

アドレス帳のアドレスを編集

アドレスを変更したい場合は、アドレス帳 でアドレスを編集します。

1. アドレス帳 を開くには:
 - ホーム画面で **SendPro アプリ** をタップし、**アドレス帳** をタップします。
2. 編集するアドレスをタップします。

3. **編集アイコン**をタップします。



4. アドレス情報を変更したら、**続ける**をタップします。

アドレス帳からアドレスを削除する

使用しなくなったアドレスは **配送先アドレス帳** から削除できます。アドレスを削除すると元に戻せません。

1. **配送先アドレス帳** を開くには：
 - ホーム画面で **SendPro アプリ** をタップし、**アドレス帳** をタップします。
2. 削除するアドレスを選択します。

3. 削除アイコンをタップします。



4. はいをタップして確定します。

8 - 封緘

このセクションの内容

モイストナータンクへの補充.....	63
郵便料金の印字と同時に封緘する.....	64
郵便料金を印字せずに封緘のみ行う.....	65
封かんのトラブルを回避するには.....	66

モイストナータンクへの補充

デバイスは封筒に封かんをするために封かん用水の補充が必要です。以下の手順でモイストナータンクに補充してください。

1. フィーダーデッキ前面の封かん用水のぞき窓を確認し、モイストナータンク内の封かん用水の残量を確認してください。



2. フィーダーカバーを開けて、モイストナーボトルにアクセスします。



3. モイストナーボトルを取り外し、キャップを上にして平らな面に置きます。

4. モイストナーボトルのキャップを緩め、封かん用水を補充します。モイストナーボトルに水を入れすぎないでください。



5. キャップを元に戻し、ボトルを元の場所に戻します。
6. フィーダーカバーを閉じます。
7. タンクが空だった場合は、モイストナーブラシとウィックが完全に濡れるまで30分ほど待ちます。

郵便料金の印字と同時に封緘する

郵便料金の印字と同時に、封筒の封緘をする。

1. フィーダーデッキ前面の封かん用水のぞき窓を確認し、モイストナータンク内の封かん用水の残量を確認してください。



2. フラップ側を裏面に向け、上端を後壁に向けて封筒を置きます。
3. 封かんレバーが封緘位置(左端)に設定されていることを確認してください。



4. 郵便物をフィードデッキにセットします。郵便物の処理アプリの**開始**をタップします。

モイストナータンクが満杯でも、封筒が正しく封緘されない場合は、ウィッグとブラシをクリーニングしてください。

郵便料金を印字せずに封緘のみ行う

郵便料金を印字せずに封筒を封緘する場合は、封緘のみモードを使用してください。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **プリントモード**をタップします。プリントモードを表示するには、上にスワイプする必要がある場合があります。
3. プrintモード画面を上をスワイプして**封緘のみ**をタップします。
4. **適用**をタップします。
5. フラップ側を裏面に向け、上端を後壁に向けて封筒を置きます。
6. 続行するには**封緘のみ**をタップします。

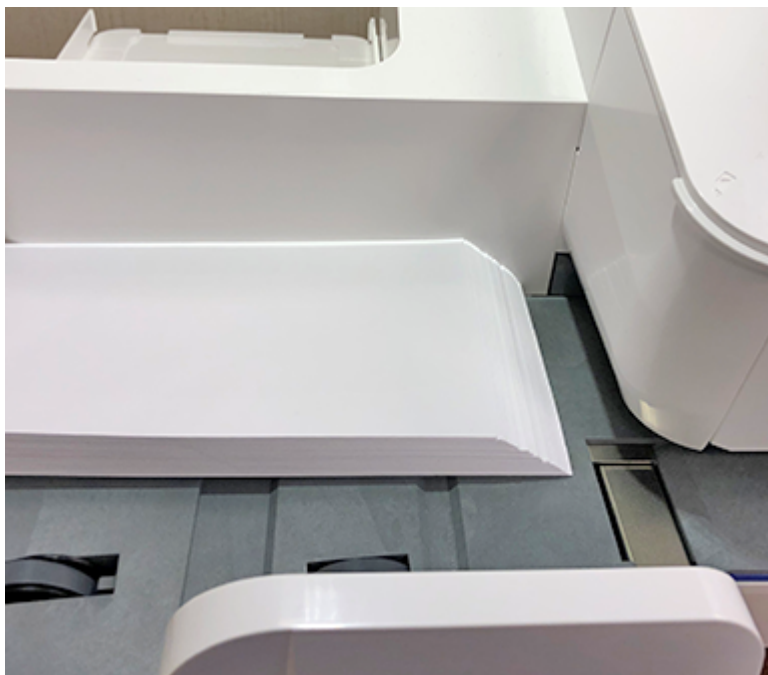
封かんのトラブルを回避するには

封かんの問題を防ぐには:

1. モイストナータンク内の封かん用水の残量を確認してください。必要に応じて補充してください。



2. フィードデッキ上に郵便物の束を置きます。フラップ側を裏面に向け、上端を後壁に向けて封筒を置きます。



3. モイストナータンクが満杯でも封筒が適切に封かんされていない場合は、水付けブラシとウィックアセンブリをクリーニングしてください。

4. 封かんレバーが封緘位置(左端)に設定されていることを確認してください。



9 - 履歴とレポート

このセクションの内容

残額補充レシートの表示と印刷.....	70
使用累計金額を表示する.....	70
メーターレポートの印刷.....	70
部門集計レポートの実行.....	71
部門集計レポート期間の設定.....	71
部門集計レポートの基本設定.....	72
部門集計レポートのEmail送信.....	73

残額補充レシートの表示と印刷

残額補充レシートの印刷 アプリを使用して、過去の残額補充レシートを表示および印刷します。

1. ホーム画面で **SendProアプリ** をタップします。
2. **残額補充レシートの印刷** をタップします。
3. **残額補充履歴** をタップします。
4. 表示したいレシートをタップします。
5. **印字** をタップし、残額補充レシートを印字します。
6. フィードデッキに封筒を置き、**開始** をタップし封筒をフィードします。
7. **X** をタップし、画面を閉じます。
8. **キャンセル** をタップし、**閉じる** をタップしてホーム画面に戻ります。

使用累計金額を表示する

使用累計金額と累計通数を表示します。

1. 「**設定**」をタップします。



2. [本体の設定]セクションまで下にスクロールします。
3. **残額補充ほかの設定** をタップします。
4. **詳細設定** をタップし、使用累計金額と累計通数を表示します。

メーターレポートの印刷

郵便料金の使用累計を示すレポートが必要な場合は、メーターレポートを印刷します。

メーターレポートは、デバイスに関する以下の情報を提供します。:

- **使用累計**: デバイスで印字された郵便料金額の合計
- **残額**: 現在印字可能な金額
- **通数累計**: デバイスで印字された郵便物の総通数
- **装置総合計**: 使用累計と残額の金額の合計
- **小計通数**: 現在の小計通数
- **小計金額**: 現在の小計金額
- **メーターNo.:** デバイスのシリアル番号
- **メーターレポートが印字された日時**

メーターレポートを印刷するには:

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. 右上の小計表示をタップします。
3. **レポートの印字**をタップします。
4. **SendProC封筒用プリンタ**をタップします。
5. 封筒をフィードデッキに挿入し**開始**をタップして封筒に印刷するか、**テープ**をタップしてテープに印刷します。
6. 郵便物の処理 アプリに戻るには**戻る矢印**をタップします。

部門集計レポートの実行

部門集計レポートを実行すると、特定の部門、またはすべての部門の特定の期間における郵便料金の使用状況を確認できます。

1. ホーム画面で**部門の管理**をタップします。
2. [部門]セクションの**レポートの作成**をタップします。
3. レポートを初めて実行する場合:
 - a. **レポート期間**をタップし、レポート期間のデフォルト値を設定します。詳細は”部門集計レポート期間の設定”を参照してください。
 - b. **基本設定**をタップし、表示方法を設定します。詳細は”部門集計レポートの基本設定”を参照してください。
4. レポート期間を設定します。
5. **レポートの表示および印刷**をタップします。
6. 表示したいレポート名をタップして選択します。
7. **次へ**をタップします。
8. レポートをどうするかを選択してください:
 - 画面にレポートを表示するには、**レポートの表示**をタップします。
 - **アクション**をタップし、レポートを保存、レポートを削除、レポートEmail送信ができます。

部門集計レポート期間の設定

部門集計レポートの期間は、開始日と終了日を設定して設定してください。

1. ホーム画面で**部門の管理**をタップします。
2. **レポートの作成**をタップします。
3. **レポート期間**をタップします。

4. 会計年度の開始日 フィールドの隣にあるカレンダーアイコンをタップします。

レポート期間のデフォルト値

会計年度の開始日:
01.01.23

会計年度の終了日:
31.12.23

デフォルトレポート期間:
月

月 期間 2023:

月 1	01.01.23 ~ 31.01.23
月 2	01.02.23 ~ 28.02.23
月 3	01.03.23 ~ 31.03.23
月 4	01.04.23 ~ 30.04.23
月 5	01.05.23 ~ 31.05.23

< 前年度 次年度 >

はい

- a. カレンダーで日付を選択します。
 - b. 設定を選択します。
会計年度の終了日は、入力した開始日に基づいて設定されます。終了日を手動で入力することはできません。
5. デフォルトのレポート期間 フィールドを選択します。
- a. デフォルトレポート期間の種類を選択します。
 - b. はいを選択します。
6. (オプション) 前年および翌年のレポート期間を表示するには 前年度 および 次年度 をタップします。上下にスワイプし 当年度のレポート期間のリストをスクロールします。
7. はいをタップすると、[レポート]画面に戻ります。

部門集計レポートの基本設定

大部門、中部門、小部門の、どの部門レベルを表示するかを決定するために、部門集計レポートの基本設定を設定します。

部門の表示項目(名前またはコード)を選択することもできます。

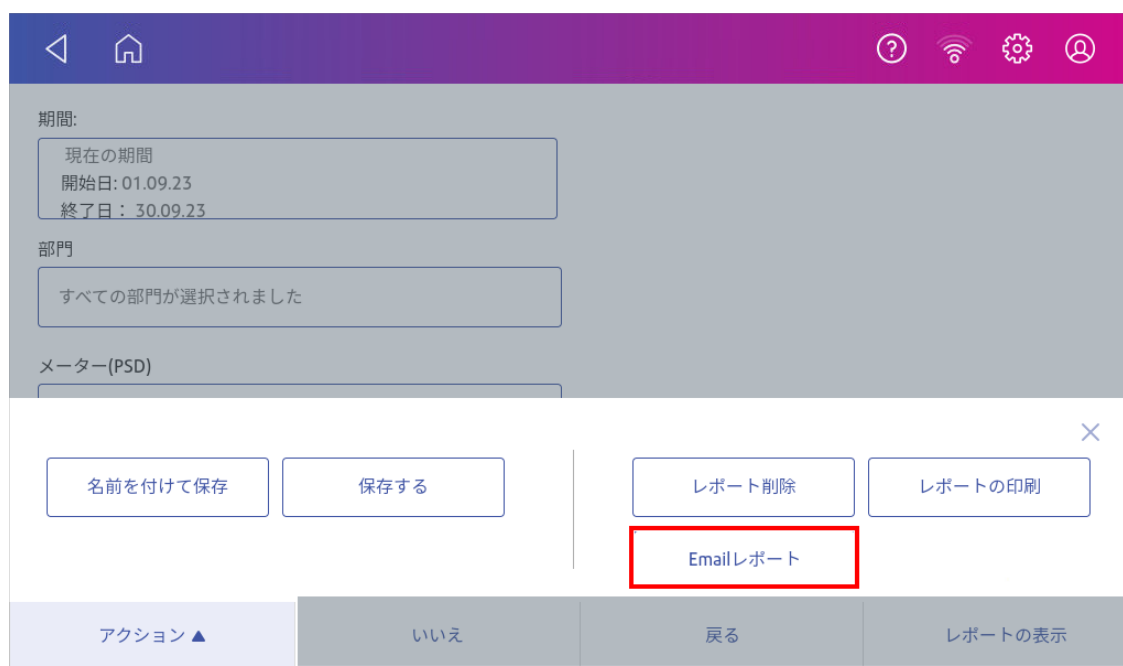
1. ホーム画面で **部門の管理** をタップします。
2. **レポートの作成** をタップします。
3. **基本設定** をタップします。
4. **名前** または **コード** をタップして、部門表示項目を選択します。

5. 部門、中部門、小部門のうち、表示する部門レベルを選択します。
6. はいをタップすると、[レポート]画面に戻ります。

部門集計レポートのEmail送信

部門集計レポートをEmailで送信して、特定の期間に部門が使用した郵便料金の金額を記録します。

1. ホーム画面で **部門の管理** をタップします。処理データの同期が完了するまで待ちます。
2. **同期は不要です**と表示された場合は**了解**をタップします。
3. **レポートの作成** をタップします。
4. **レポートの表示および印刷** をタップします。
5. 表示したいレポート名をタップして選択します。
6. **次へ**をタップします。
7. **アクション▲** をタップします。
8. **Emailレポート** をタップします。



9. **送信先のメールアドレスを入力してください** ボックスをタップし、送信先のメールアドレスを入力します。

* 送信先のメールアドレスを入力してください:

* メールに添付するレポートのタイプ:

.xlsx

.csv

.pdf

* は入力必須

キャンセル 送信

10. 添付するファイルの種類をタップします: **.xlsx**(Excel)、**.csv**(カンマ区切り値)、**.pdf**(PDF)
11. **送信** をタップします。レポートはno-reply@pb.comのアドレスから送信されます。
12. **送信完了** が表示されたら **OK** をタップします。
13. 戻る矢印をタップしてホーム画面に戻る、または **キャンセル** をタップし、[部門の管理]画面に戻ります。

10 - 印字機能

このセクションの内容

プリントモードについて.....	76
カスタムまたは標準グラフィック広告の印刷.....	76
カスタムテキストの追加.....	79
グラフィック広告のみ印字する.....	79
郵便料金をテープに印字する.....	80
金額を手入力して郵便料金を印字する.....	80
日付と時刻のみ印字する.....	81
テストパターンを印字する.....	82
右マージンの設定.....	83

プリントモードについて

スケール・モードだけでなく、デバイスは他のモードも利用できます。郵便物の処理アプリで**プリントモード**をタップします。利用可能なオプションを確認できます。

- **日付と時刻のみ** -日付と時刻のみ印字します。デバイスは郵便料金を印字しません。
- **広告のみ** -広告、カスタムテキストのみ印字します。デバイスは郵便料金を印字しません。
- **スケール・モード** -郵便物を印字するためのデフォルトのモードです。
- **封緘のみ** -封筒を封緘します。[封緘のみ]を選択すると、郵便料金は印字されません。
- **郵便料金手入力** -金額を手動で入力します。

カスタムまたは標準グラフィック広告の印刷

カスタム広告または標準グラフィック広告を追加して、メールをカスタマイズします。

カスタムグラフィック広告のアップロード

オンラインカスタマーポータル(<https://customer-portal.jp.pb.com/>)へ**サインイン**します。その後、マイグラフィックス内にグラフィックスをアップロードできます。

カスタムグラフィック広告のダウンロード

ホーム画面で**SendProアプリ**をタップし料金表とソフトウェア更新をタップします。ダウンロードが完了するとグラフィックを印字できるようになります。

標準グラフィック広告

デバイスには、郵便料金を印刷するときに追加できる標準のグラフィック画像のセットがあります。

カスタムまたは標準グラフィック広告の印刷

1. ホーム画面で郵便物の処理をタップします。
2. 部門をタップして、部門を選択します。

3. 重量をタップします。

このスクリーンショットは、郵便物の重量を選択する段階を示しています。左側のメニューには「プリセット デフォルト」が選択されており、部門は「総務部」、種別は「国内郵便 書状 定形」で、料金は¥84です。右側の表示には、残額¥8,796、使用累計金額¥36,204、小計186通|¥32,096が示されています。中央には郵便物の見本が表示され、その下に「0 kg 1 g」のボタンが赤い枠で強調されています。また、「10月27日」と「¥84」のボタンも表示されています。下部には「1 テープ」と「開始」のボタンがあります。

4. スケールをタップします。

5. 封筒をスケールの上に置きます。次の手順に進む前にこの操作を行わないと適用ボタンは無効のままです。

6. 種別をタップし、希望する郵便の種別を選択します。

7. 広告をタップします。

このスクリーンショットは、広告を追加する段階を示しています。左側のメニューは前と同じです。右側の表示も同様ですが、中央の郵便物見本の下に「+ 広告」のボタンが赤い枠で強調されています。また、「0 kg 1 g」、「10月27日」、「¥84」のボタンも表示されています。下部には「1 テープ」と「開始」のボタンがあります。

8. リストから目的の広告を選択します。
9. **適用**をタップします。
10. 郵便物をフィードデッキにセットし、**開始**をタップします。デバイスは、郵便料金と広告を同時に印字します。テープに印字する場合は、**広告印字用のテープ**をご使用ください。

カスタムテキストの追加

カスタムテキストを追加して、差出人住所またはあなただけのメッセージを印字できます。メッセージは、郵便規則に準拠している必要があります。

メッセージは最大5行で、1行あたり20文字まで入力できます。メッセージは印影の左側に印字されます。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. 封筒の重量を量り、クラスを選択し、必要に応じてオプションサービスを選択します。
3. **広告**をタップします。
4. **カスタムテキスト**をタップします。
5. **+追加**をタップします。
6. **同意して続ける**をタップします。必ず郵便規則に従ってください。
7. カスタムテキストの名前を入力します。名前は最大20文字です。
8. **保存**をタップします。
9. テキストを1行ずつ入力します。
10. **適用**をタップします。
11. 郵便物をフィードデッキにセットし、**開始**をタップします。または、**テープ**をタップします。デバイスは、郵便料金を印字します。

グラフィック広告のみ印字する

郵便料金を印字せずにグラフィック広告のみ印字します。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **プリントモード**をタップします。
3. **広告のみ**を選択します。
4. **適用**をタップします。
5. **広告**をタップします。
6. **+広告**をタップし、次にグラフィック広告を選択します。
7. **適用**をタップし確認します。
8. 広告を封筒またはテープに印字します。

郵便料金をテープに印字する

郵便料金を封筒に直接印字できない場合は、テープに印字できます。その後、テープを封筒に貼り付けます。

1. テープレバーを右に押し保持します(a)。テープの束をスロット(b)に落とします。印刷可能な面が右側(タッチスクリーン側)に向いていることを確認してください。



2. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
3. **プリントモード**と設定(部門、種別とオプションサービス、重量)を選択します。
4. テープを1通印字する場合は、**テープ**をタップします。デフォルト値は1通に設定されています。複数のテープを印字する場合は、[テープ]フィールドの数字をタップし、キーパッドを使用して任意の数値を入力します。

金額を手入力して郵便料金を印字する

送付する郵便物の料金がわかっている場合は、郵便料金手入力モードで金額を手入力して郵便料金を印字します

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **プリントモード**をタップします。(これを表示するには下にスクロールする必要がある場合があります)。
3. **郵便料金手入力**をタップします。
4. **適用**をタップします。

5. 送付する郵便物の金額を[郵便金額]欄に入力します。

The screenshot shows the postage printing application interface. At the top, there is a navigation bar with a home icon, a question mark, a printer icon, a gear icon, and a user icon. Below the navigation bar, there are three sections: a left sidebar with 'デフォルトにリセット', 'プリセット デフォルト', '部門 総務部', and 'プリントモード 郵便料金手入力'; a central area showing a sample postage stamp with '見本 00.00.00', 'SAMPLE 000541 000000', and 'PB5200150'; and a right area with '残額 ¥8,796', '使用累計金額 ¥36,204', and '小計 186 通 | ¥32,096'. Below the stamp, there is a date field '10月27日' and a red-bordered amount field '¥0'. At the bottom, there are two buttons: '1 テープ' and '開始'.

6. 適用をタップします。
7. 郵便物をフィードデッキにセットし、開始をタップします。または、テープをタップします。デバイスは、郵便料金を印字します。

日付と時刻のみ印字する

日付と時刻を印刷し、日時を記録しておくことができます。

1. ホーム画面で郵便物の処理をタップします。
2. **プリントモード**をタップします。(これを表示するには下にスクロールする必要がある場合があります)。



3. **日付と時刻のみ**を選択します。
4. **適用**をタップします。
5. 用紙をフィードデッキにセットし、**開始**をタップします。または、**テープ**をタップします。

テストパターンを印字する

テストパターンを印刷して、プリントヘッドが正常に動作しているかどうか、またはカートリッジに十分なインクがあるかどうかを確認します。

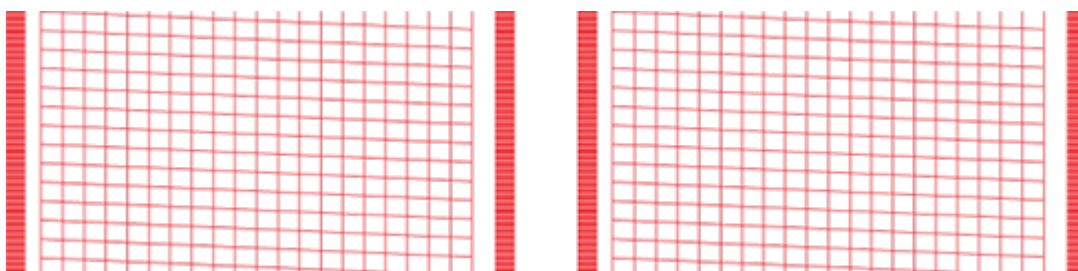
1. 「**設定**」をタップします。



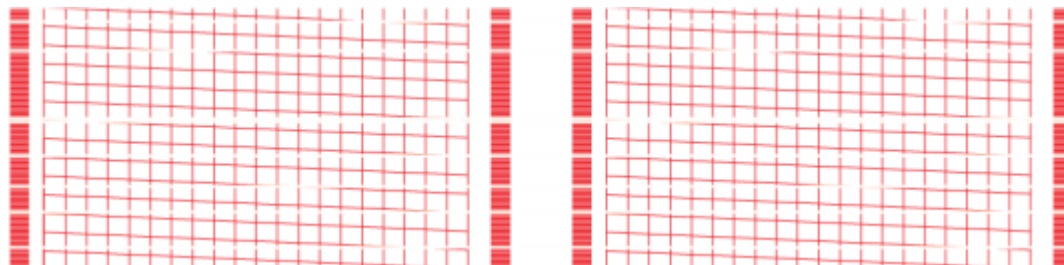
2. 下にスクロールして**プリンターのメンテナンス**をタップします。
3. **テストパターンの印字**をタップします。
4. 「テストパターンを印字しますか?」というメッセージが表示されたら封筒をデバイスに挿入します。

5. 封筒に印字されたパターンを確認します。

- 線が途切れておらず、ディスプレイに表示される「良い例」に一致する場合、完了をタップします。
-
- テストパターンに不良が有る場合は**プリントノズルのクリーニング**をタップします。
 - クリーニング操作が完了したら、再度テスト印字する必要があります。
 - それでもテストパターンの線が途切れたり欠けたりしている場合は、インクカートリッジを交換するか、プリントヘッドをクリーニングまたは交換する必要があります。
 - 印字品質が改善されない場合は、プリントノズルのクリーニングでインクが消費されるため、クリーニングを繰り返さないでください。



良い例



悪い例

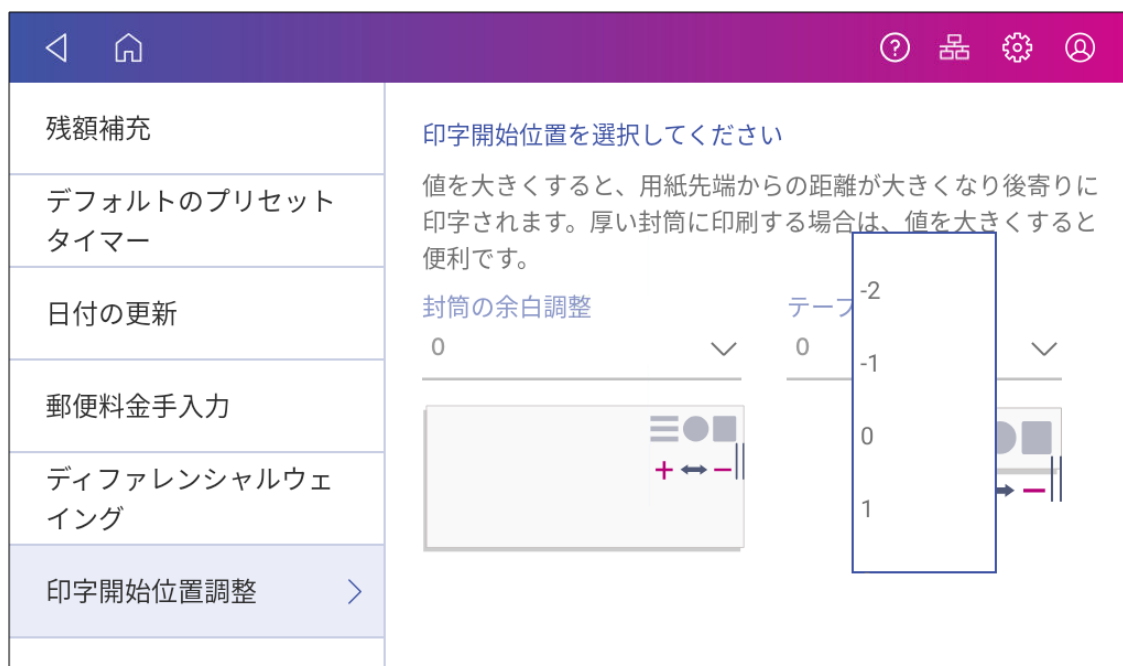
右マージンの設定

右マージンを設定して、封筒の右端から印字位置をずらすことができます。これは、厚い郵便物を印字するときに役立ちます。

1. 「設定」をタップします。



2. 印字開始位置調整をタップします。
3. 封筒の余白位置を-4mm～16mmから選択してください。デフォルト設定は0です。



4. ホームをタップしホーム画面に戻ります。

11 -オートフィード

このセクションの内容

オートフィーダーの使用方法.....	86
--------------------	----

オートフィーダーの使用方法

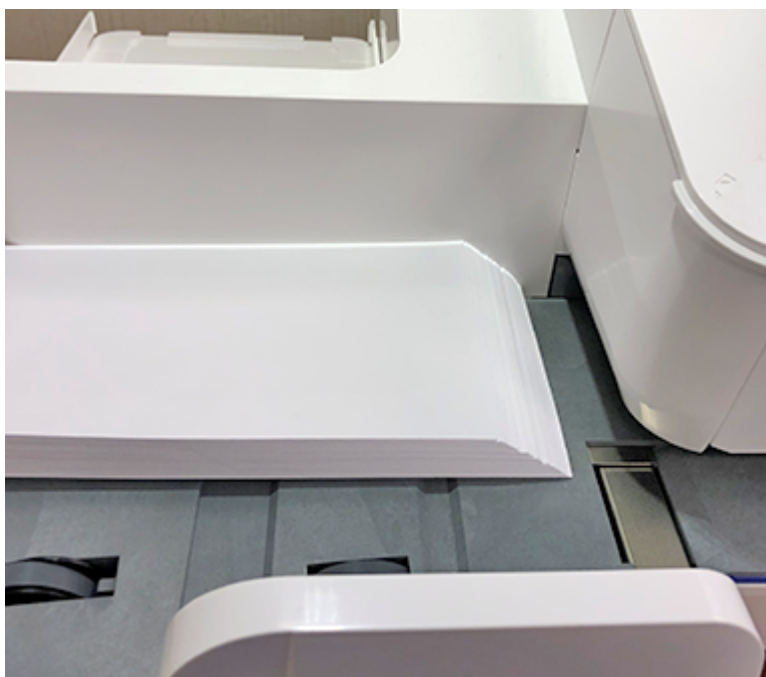
SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ は、封筒の束を自動的に送ることができます。

始める前に

- 1束の封筒の幅と厚さはすべて同じである必要があります。
- 1束の封筒はすべて封かんするか、封かんしないを選択する必要があります。封かん済みの封筒と、封かんされていない封筒が混在していると、モイストナージャムが起こります。

封筒をフィーダーにセットします。

1. 図のように封筒の束を傾斜させて、一番下の封筒が最初に送られるようにします。
2. 封筒の束をフィードデッキに置きます。フラップ側を裏面に向け、上端を後壁に向けて封筒を置きます。



3. 封筒がガイドに接触して過度な抵抗がかからないように、封筒とサイドガイドの間に約 3 mm のスペースを空けてください。



4. 封筒の束の先端をフィーダーに押し込みます。画像は、先端をフィーダーのどの位置まで入れる必要があるかを示しています。サイドガイドを引き離すと、封筒の端が見えます。



5. 封筒の封かん設定を行ってください。この写真では「封かんなし」を選択しています。



6. 郵便物の処理 アプリの **開始** をタップします。デバイスは封筒を自動的に送り、郵便料金を印字します。
- スタッカーを使用している場合は、封筒がフィーダーから完全に排出されるようにスタッカートレイを伸ばします
 - 封かんを行っている場合は、印字後に封筒を押さえて、フラップがしっかりと閉じられていることを確認してください

12 - インク

このセクションの内容

インク残量の確認.....	90
インクカートリッジの注文.....	90
インクカートリッジの交換.....	91

インク残量の確認

インク残量をチェックして、十分なインクがあることを確認してください。

1. 「設定」をタップします。



2. 画面を下にスクロールしてプリンターのメンテナンスをタップします。
3. インク残量を確認します。



4. 完了をタップして画面を終了します。

インクカートリッジの注文

純正 インクカートリッジを使用してください。非純正 インクカートリッジはデバイスに故障が発生する場合があります。

インクカートリッジの注文方法は製品をご購入になった販売店にお問い合わせください。またはオンラインポータル<https://customerportal.jp.pb.com/landing> にアクセスしてインクカートリッジを注文できます。(初回はアカウント登録が必要です。)

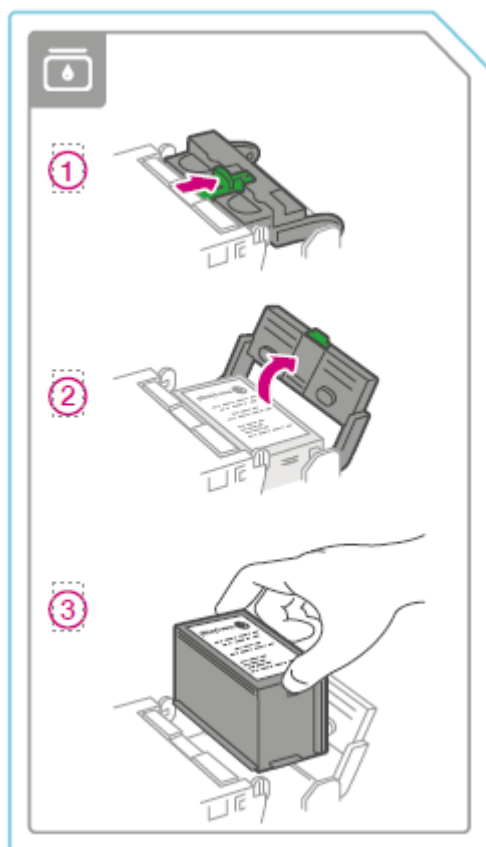
インクカートリッジの交換

インク残量低下の警告が表示されたら、インクカートリッジを交換してください。これにより、デバイスが最適な動作状態になります。

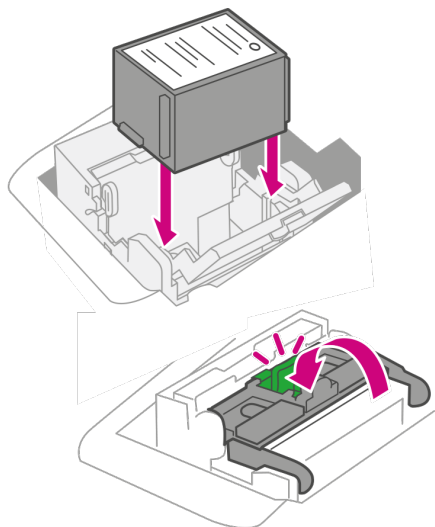
1. 「設定」をタップします。



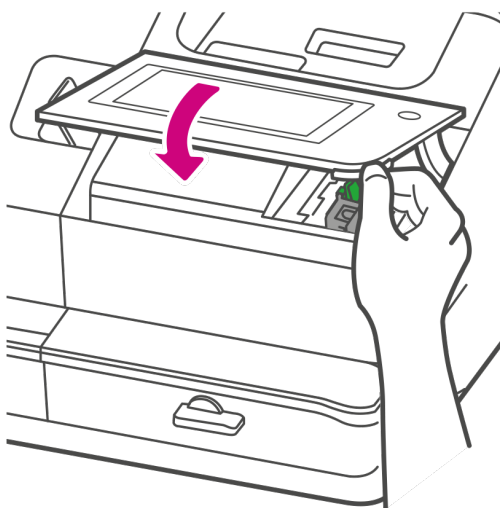
2. 下にスクロールしてプリンターのメンテナンスをタップします。
3. インクの取り付けをタップします。
4. 上部カバーを持ち上げます。インクカートリッジが前の位置に移動します。
5. カートリッジホルダーの横のラベルに示されているように、インクカートリッジを取り外します。



6. 新しいインクカートリッジを挿入し、インクカートリッジガードを閉じます。



7. 上部カバーを閉じます。



8. カートリッジの位置が変わり、封筒用プリンターのメンテナンス画面が表示されます。
9. テストパターンを印刷して、インクカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。

13 - 設定

このセクションの内容

プリセットとは.....	94
プリセットを追加する.....	94
プリセットの選択.....	95
プリセット名の変更.....	95
デフォルトプリセットタイマーリセット設定.....	97
プリセットを削除する.....	97
日付を進める.....	98
ディスプレイの明るさを調整する.....	99
ツールバーについて.....	99
スケールロケーションコードの調整.....	100
小計カウンタを0にリセット.....	100
セキュリティコードの作成または無効化.....	101
処理データの同期.....	102
システムログのアップロード.....	103

プリセットとは

プリセットは、よく使用する設定のグループで、後で同じ設定をすばやく選択するために使用します。プリセットには、郵便料金種別、部門、広告などの設定を保存できます。作成できるプリセットの最大数は21。これにはデフォルトプリセットが含まれます。

デバイスセットアップが完了すると、デフォルトのプリセットが自動的に追加されます。デフォルトプリセットは、自分の設定に合わせて編集できます。

SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ がスリープモードに入った時や電源を切った時も、デフォルトプリセットに戻ります。

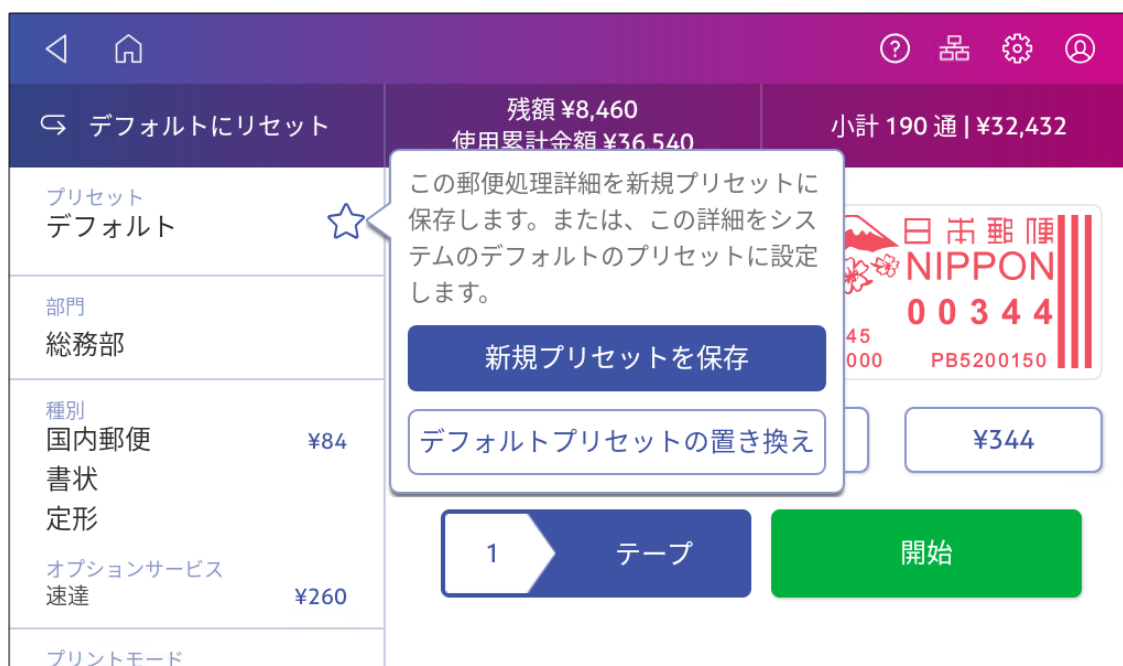
プリセットを追加する

よく使用する設定内容をプリセットを追加します。プリセットには、郵便料金種別、部門、広告などの設定を保存できます。プリセットの最大数は21。これにはデフォルトプリセットが含まれます。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **種別**をタップして、種別とオプションサービス、広告またはカスタムテキストを選択します。
3. 郵便物の処理 アプリの設定を確認します。
4. プリセットボックスの星マークをタップします。
重要：プリセットの星が表示されるには、郵便物の処理 アプリで何かを変更する必要があります。

デフォルトにリセット		残額 ¥8,796 使用累計金額 ¥36,204	小計 186 通 ¥32,096
プリセット デフォルト		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>見本 00.00.00</p> <p>SAMPLE 000541 0000000</p> </div> <div style="text-align: right;"> <p>日本郵便 NIPPON 00084 PB5200150</p> </div> </div>	
部門 総務部		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>0 kg 1 g</div> <div>10月 27日</div> <div>¥84</div> </div>	
種別 国内郵便 書状 定形	¥84	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div>1</div> <div>テープ</div> <div>開始</div> </div>	
オプションサービス なし			
プリントモード			

5. **新規プリセットを保存**をタップし保存します。**デフォルトプリセットの置き換え**をタップすると、デフォルトプリセットに設定されます。



6. 新規プリセットの場合は、名前を入力し、**保存**をタップします。

重要：デバイスは郵便物の重量も保存するため、プリセットを作成する際には、スケールの上に何も無いことを確認してください。

プリセットの選択

プリセットを選択すると、よく使用する設定をすばやく選択できます。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **プリセット**をタップします。
3. 使用するプリセットを選択してから、**プリセットに適用**をタップします。

プリセットを選択して約1分以内に使用しなかった場合、郵便物の処理アプリはデフォルトプリセットに戻ります。デバイスの電源を切ったときやスリープモードに入ったときも同様です

プリセット名の変更

部門や種別などの設定を変更する場合は、プリセットの名前を変更してください。

1. ホーム画面で郵便物の処理をタップします。
2. プリセット をタップします。
3. 名前を変更するプリセットをタップします。
4. オプションをタップします。



5. プリセット名を変更をタップします。
6. 新しいプリセット名を入力します。確認して保存をタップします。



7. **郵便物の処理** アプリに戻るには **キャンセル** をタップします。

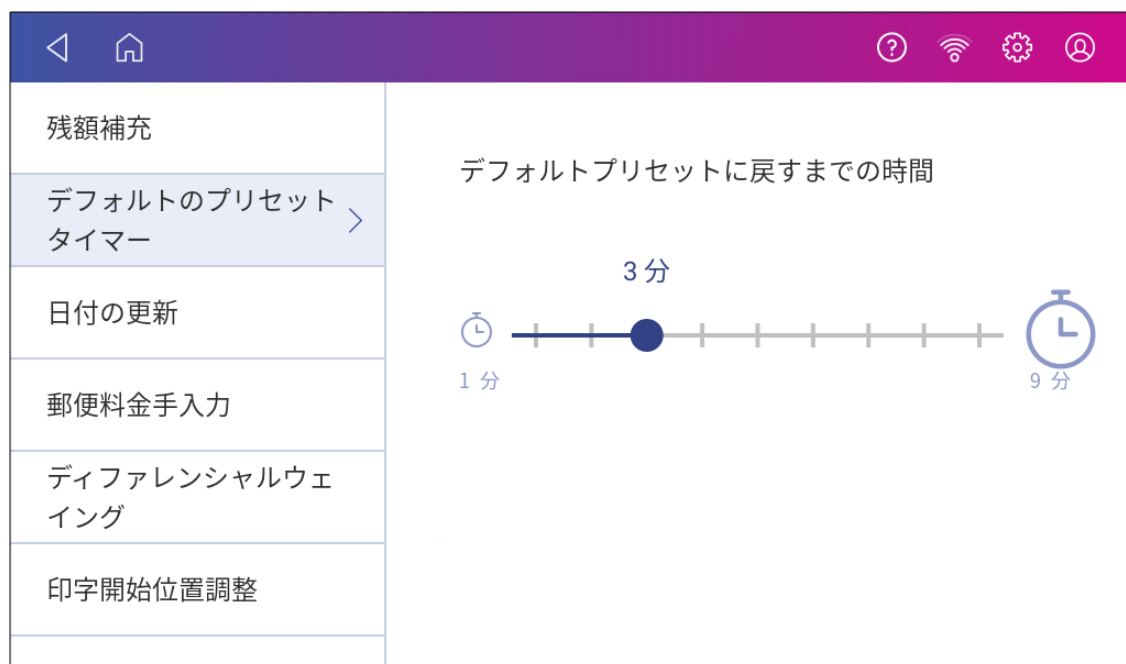
デフォルトプリセットタイマーリセット設定

デフォルトプリセットタイマーは、デバイスをデフォルトプリセットにリセットします。デフォルトでは、プリセットタイマーは1分間操作がないとデバイスをリセットします。この時間は必要に応じて変更できます。

1. 「設定」をタップします。



2. [本体の設定]セクションまで下にスクロールします。
3. **デフォルトのプリセットタイマー**をタップします。
4. スライダーを使用して、1～9分の時間を設定します。



5. 保存して画面を終了するには、**戻る矢印** または **ホーム** をタップします。

プリセットを削除する

デバイスでこの設定グループを使用しなくなった場合、プリセットを削除します。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. **プリセット** をタップします。
3. 削除するプリセットをタップします。
4. **オプション**をタップします。



5. **プリセットを削除** を2回タップします。
6. 郵便物の処理 アプリに戻るには **キャンセル**をタップします。

日付を進める

最大30日先まで印字日付を進める事ができます。

1. ホーム画面で**郵便物の処理**をタップします。
2. 日付をタップします。カレンダーが表示されます。
3. 印字したい日付に応じて、**明日** または **別の日付**をタップします。
4. カレンダーで日付が強調表示されたら、**適用** をタップします。
5. 郵便物をフィードデッキにセットし、**開始**をタップします。または、**テープ**をタップします。デバイスは、郵便料金を印字します。

重要: 印字日付は、郵便物を差し出す日付と一致している必要があります。出荷時の設定では、デバイスの時刻が午後5時になると自動的に印字日付を進めます。この時刻は設定メニューで変更できます。

ディスプレイの明るさを調整する

設置環境に合わせてディスプレイの明るさを設定してください。

1. 「設定」をタップします。



2. [システムとネットワーク]セクションにある、ディスプレイの明るさをタップします。
3. スライダーを動かして明るさを調整します。
4. 戻る矢印 または ホーム をタップして、設定画面を終了します。

ツールバーについて

ツールバーはすべての画面の上部にあります。

ツールバーを使用して次のことを行います。

- デバイスの設定とデフォルト値を表示、変更します。
- オンラインヘルプを表示します。
- ネットワークの種類とWi-Fi信号強度の情報を表示します。



1. 戻る-前の画面に戻ります。
2. ホーム-どの画面からでもホーム画面に戻ります。
3. サポート -サポートコンテンツを検索し、ヘルプを入手します。
4. ネットワーク-現在のネットワークタイプ(Wi-Fiまたは有線)のステータスと信号強度(Wi-Fi接続の場合)を表示します。ワイヤレス接続のオンとオフを切り替えます。このアイコンはWi-Fi接続を示しています。
5. プロフィール-セキュリティコードを有効にするとデバイスがロックされます。
6. 設定 - デバイスとアプリの設定を表示、変更します。これには、画面の明るさの変更、音量の設定、Wi-Fiまたは有線の接続情報の表示が含まれます。

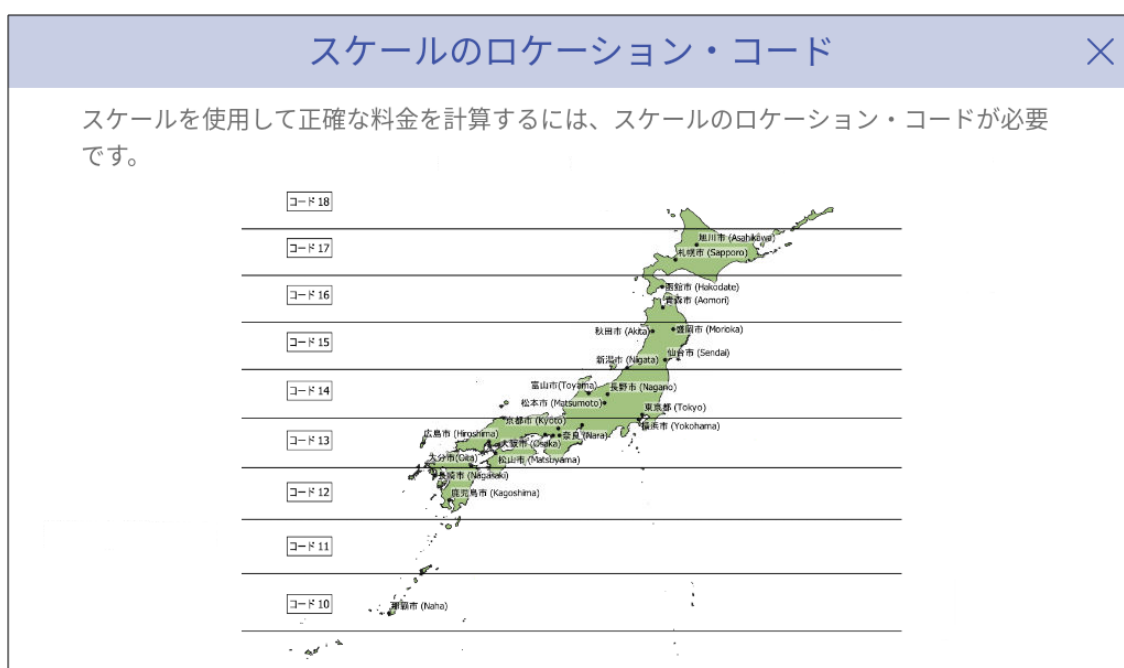
スケールロケーションコードの調整

デバイスを新しい場所に移動したり、新しいスケールを取り付けた場合は、スケールのロケーションコードが正しいことを確認してください。

1. 「設定」をタップします。



2. ロケーションとタイムゾーンをタップします。
3. ロケーションコードが正しいことを確認してください。



4. 適用 をタップし、確認します。

小計カウンタを0にリセット

小計カウンタを0にリセットする前に、小計通数情報をクリアしても良いか確認してください。一度クリアすると、クリアしたデータは復元できなくなります。

1. ホーム画面で郵便物の処理 をタップします。
2. 小計をタップします。
3. カウンタを0にリセットをタップします。

セキュリティコードの作成または無効化

セキュリティコードを作成して、デバイスの不正利用を防止します。

デバイスをインストールしたときにセキュリティコードを作成した場合は、デバイスを起動したとき、またはスリープモードに入った後にコードを入力する必要があります。

セキュリティコードを作成する

1. 「設定」をタップします。



2. [システムとネットワーク]セクションで**セキュリティコード**をタップします。
3. **セキュリティコード作成**をタップします。
4. ディスプレイキーボードで4桁の数字のコードを入力してください。
5. コードをもう一度入力してください。

セキュリティコードを変更または無効にする

1. 「設定」をタップします。



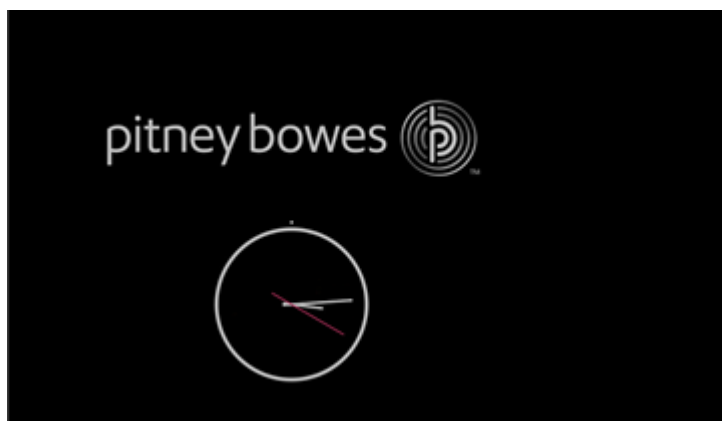
2. [システムとネットワーク]セクションで**セキュリティコード**をタップします。
3. **セキュリティコード変更** または **セキュリティコード解除**をタップします。
4. 現在のセキュリティコードを入力します。

手動でデバイスをロックする

1. ユーザープロフィールアイコンをタップします。



2. このシステムをロックする をタップします。[システムはロックされています]と表示されロックされます。



セキュリティコードを忘れた場合はサポートにお問い合わせください。セキュリティコードを忘れた場合をタップすると連絡先が表示されます。

処理データの同期

処理データの自動アップロード

- デバイスは自動的に Pitney Bowes データセンターに処理データをアップロードします。これは、日中に少なくとも1回、時間外に1回発生します。
- デバイスをロックしたり、長時間電源を切った後に、再び電源を入れると自動的に処理データがアップロードされます。
- 「データを同期してください。」等のメッセージが表示された場合、処理データをアップロードする必要があることを意味します。

重要： デバイスに接続の問題が発生した場合、処理データをアップロードするには複数回のアップロードが必要になる場合があります。デバイスが3回以上アップロードを求められる場合は、テクニカルサポートにご連絡ください。

処理データの手動アップロード

1. 「設定」をタップします。



2. [本体の設定]セクションまで下にスクロールします。

3. 処理データの同期をタップします。

- 画面に次のメッセージが表示されます。「処理データの準備中」続いて「処理データの送信中」。
- 処理データのアップロードが完了すると、画面に次のメッセージが表示されます。「処理データ送信完了」
- アップロードする処理データが存在しない場合、「同期は不要です」というメッセージが表示されます。

システムログのアップロード

デバイスは、デバイスの操作を監視するシステムログを作成します。システムログをアップロードする必要がある場合は、[設定]の[詳細システムオプション]セクションから実施出来ます。

1. 「設定」をタップします。



2. [詳細システムオプション]まで下にスクロールします。
3. システムログのアップロード をタップします。
4. アップロードするログを選択します。
5. ログのアップロード をタップします。

キャンセル		システム・ログのアップロード	
29 個のログファイルが見つかりました。選択されたファイルをアップロードします。			
<input checked="" type="checkbox"/>	csd-application-version.txt	336 KB	29 個のファイルを選択中 <input type="button" value="ログのアップロード"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	csd-scale.log	14 MB	
<input checked="" type="checkbox"/>	vdm.log	859 KB	
<input checked="" type="checkbox"/>	csd-framlog.txt	179 KB	
<input checked="" type="checkbox"/>	csd-error.xml	1 KB	
<input checked="" type="checkbox"/>	vdm01.log	1 MB	

6. **ログファイルの送信中** メッセージが表示されます。送信が完了すると、**アップロード完了** メッセージが表示されます。
7. **了解**をタップし、ホーム画面に戻ります。

14-郵便料金表の更新

このセクションの内容

料金表とソフトウェア更新.....	106
-------------------	-----

料金表とソフトウェア更新

料金表とソフトウェアを自動的に更新

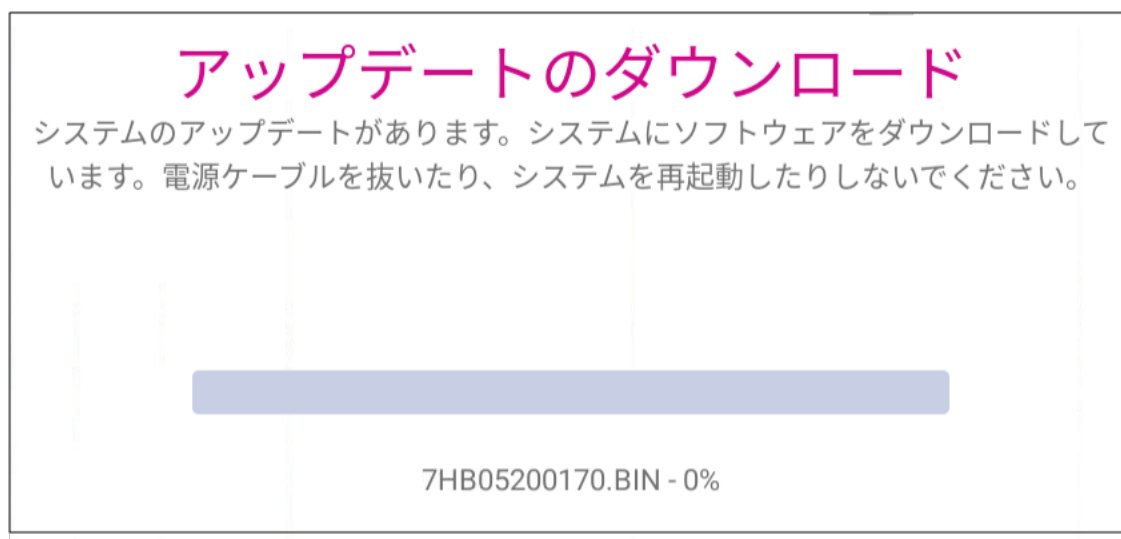
デバイスは郵便料金とソフトウェアを自動的に更新します。

自動アップデートを受信するために、デバイスの電源をオンにし、インターネットに接続してください。デバイスは夜間に更新をダウンロードします。

料金表とソフトウェアの更新をいつでも手動で確認できます。

デバイスは更新を自動的にチェックします。料金表とソフトウェア更新はいつでもチェックできます。

1. **SendPro アプリ**をタップし、次に**料金表とソフトウェア更新**をタップします。
2. 新しい更新が利用可能な場合、デバイスは更新をダウンロードしてインストールします。



- ダウンロードとインストールのプロセスが完了すると、「アップデート完了」というメッセージが表示されます。



15 - メンテナンス

このセクションの内容

プリントヘッドのクリーニング.....	109
水付けブラシとウィックアセンブリのクリーニング.....	113
送り状ラベルの発行用ラベルロールの交換.....	120
1E55ラベルプリンターのボタンとLEDライトについて.....	122
消耗品の注文.....	124

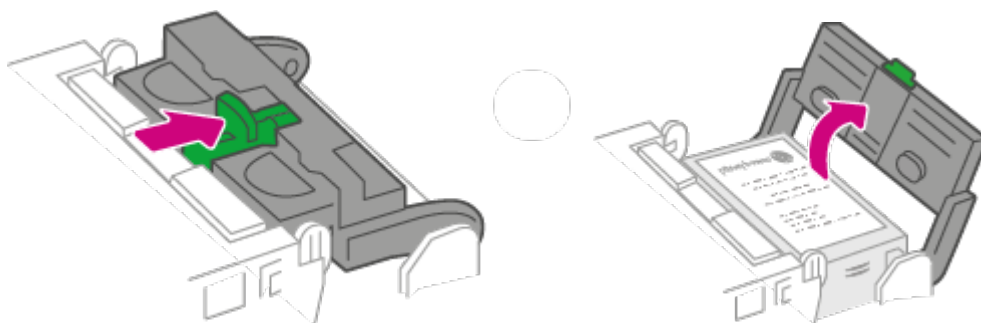
プリントヘッドのクリーニング

プリントノズルをクリーニングしてもテストプリントのパターンが悪い場合は、プリントヘッドをクリーニングしてみてください。

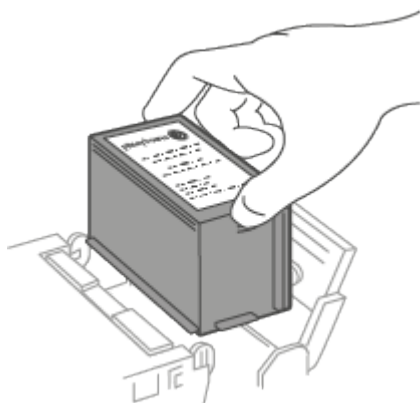
1. 「設定」をタップします。



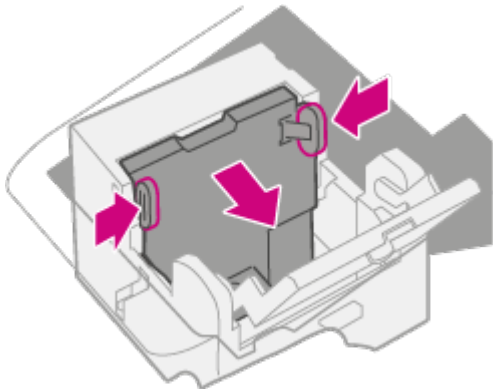
2. 下にスクロールしてプリンターのメンテナンスをタップします。
3. プリントヘッドを取り付けるをタップします。
4. カバーを持ち上げます。インクカートリッジが前の位置に移動します。
5. インクカートリッジカバーを開けます。



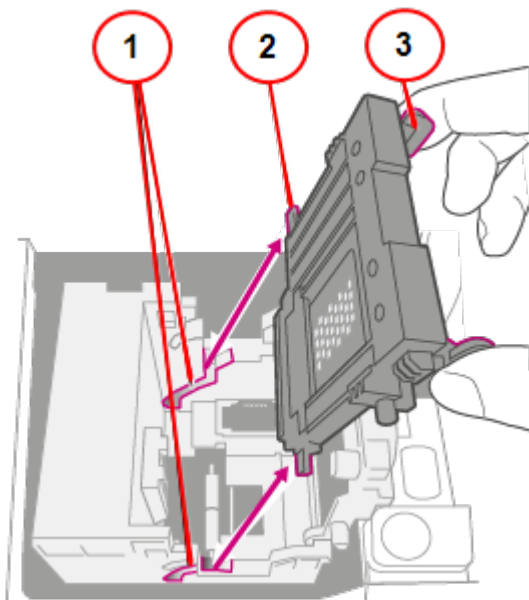
6. インクカートリッジを取り外します。



7. プリントヘッドの両側にあるタブをつまみます。

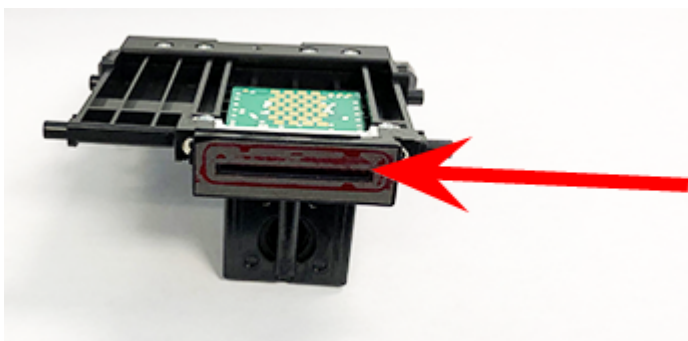


8. つまみながら、持ち上げてプリントヘッドを右に傾けます。プリントヘッドがデバイスから取り外せます。



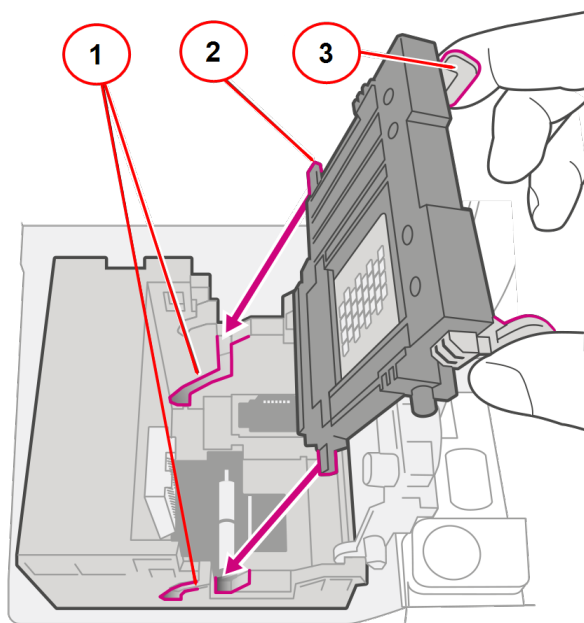
1. 溝
2. ペグ
3. タブ

9. プリントヘッドの表面を、糸くずの出ない乾いた布または綿棒で拭きます。



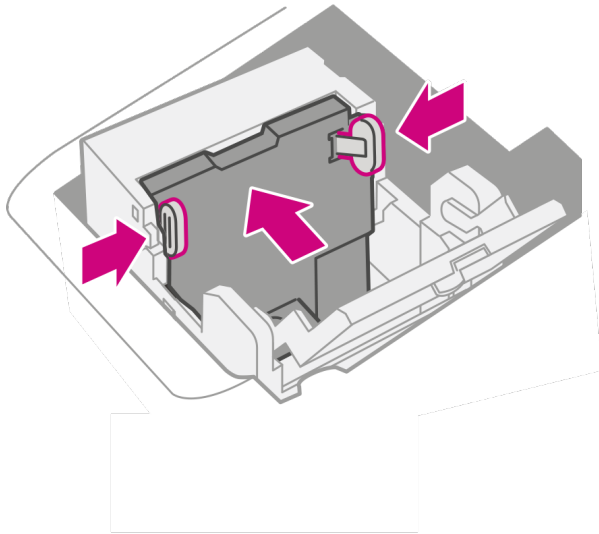
10. タブをつまんで、プリントヘッドのペグを下の溝セットに差し込みます。

警告: プリントヘッドを正しく装着しないと、デバイスを損傷することがあります。

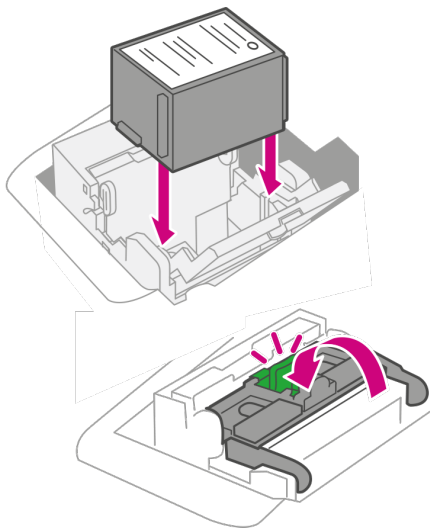


1. 溝
2. ペグ
3. タブ

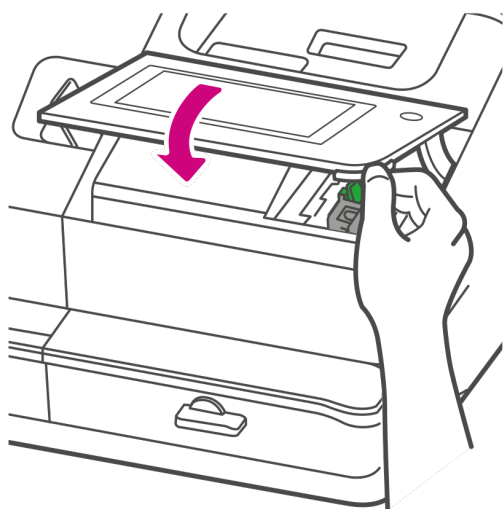
11. タブをつまみ続け取付位置にセットして、プリントヘッドを壁にぴったりと押し付けます。正しく配置すると、タブが外側に固定されます。



12. インクカートリッジを取り付けて、ガードを閉じてください。



13. カバーを閉じます。インクカートリッジが元の位置に戻ります。



14. 完了をタップします。

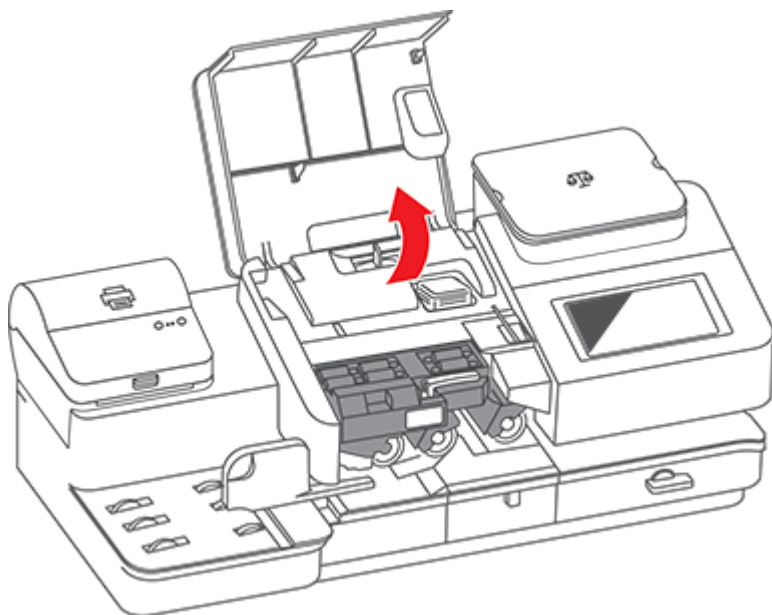
15. テストパターンを印刷して、プリントヘッドが正しく機能していることを確認します。

16. テストパターンに問題がなければ、完了をタップします。

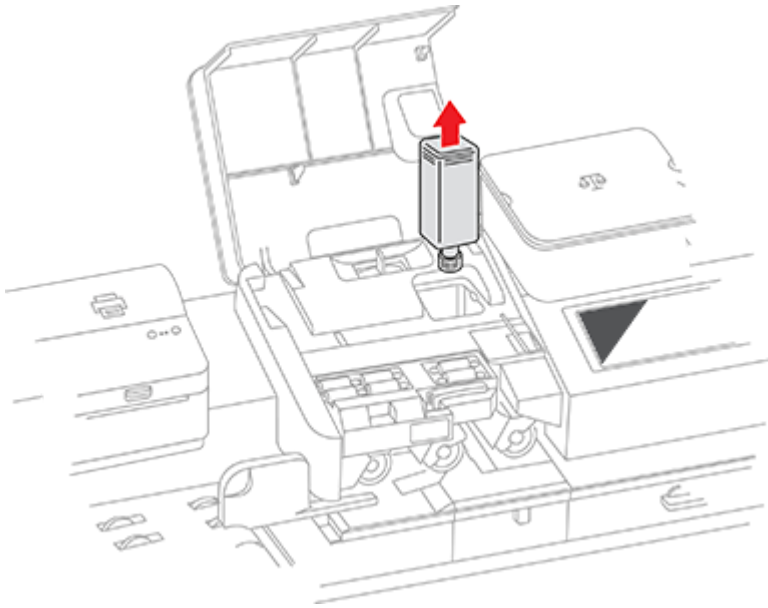
水付けブラシとウィックアセンブリのクリーニング

モイストナータンクが満杯でも封筒が適切に封かんされていない場合は、水付けブラシとウィックアセンブリをクリーニングしてください。

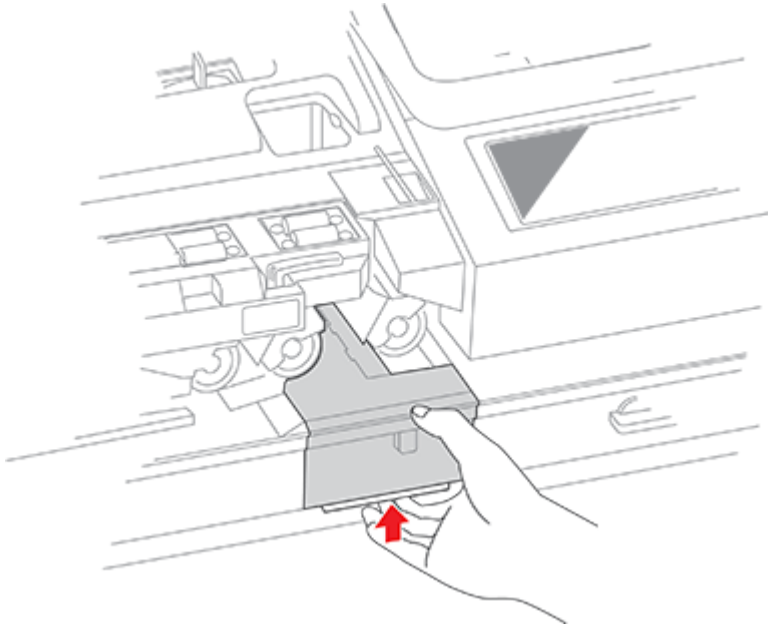
1. フィーダーカバーを開けます。



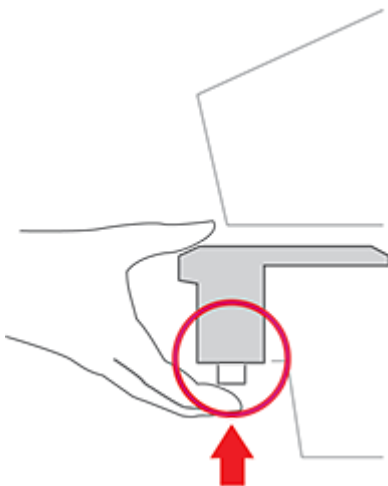
2. デバイス からモイストナーボトルを取り外します。



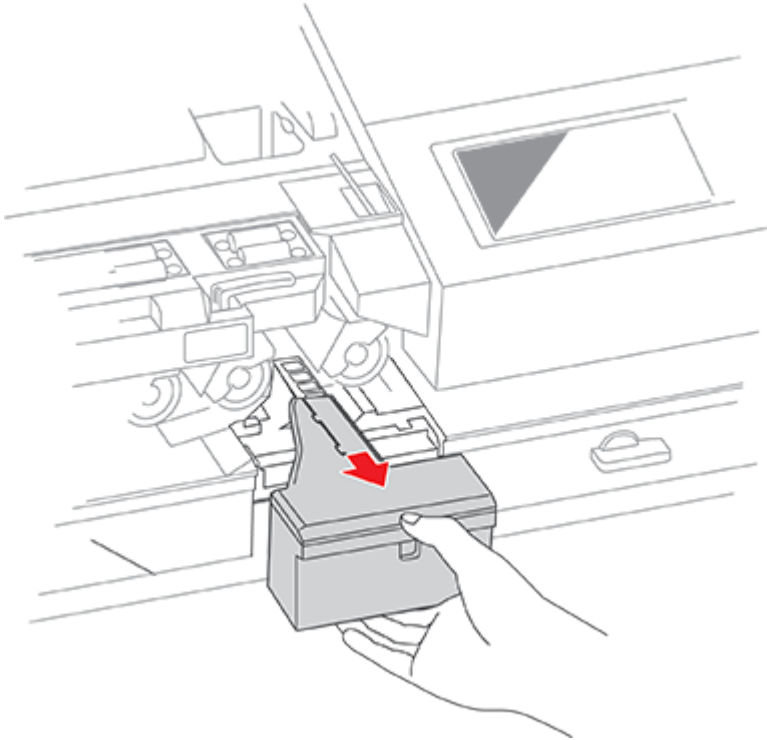
3. 水付けブラシアセンブリをつかみ、モイストナーリリースボタンを押します。



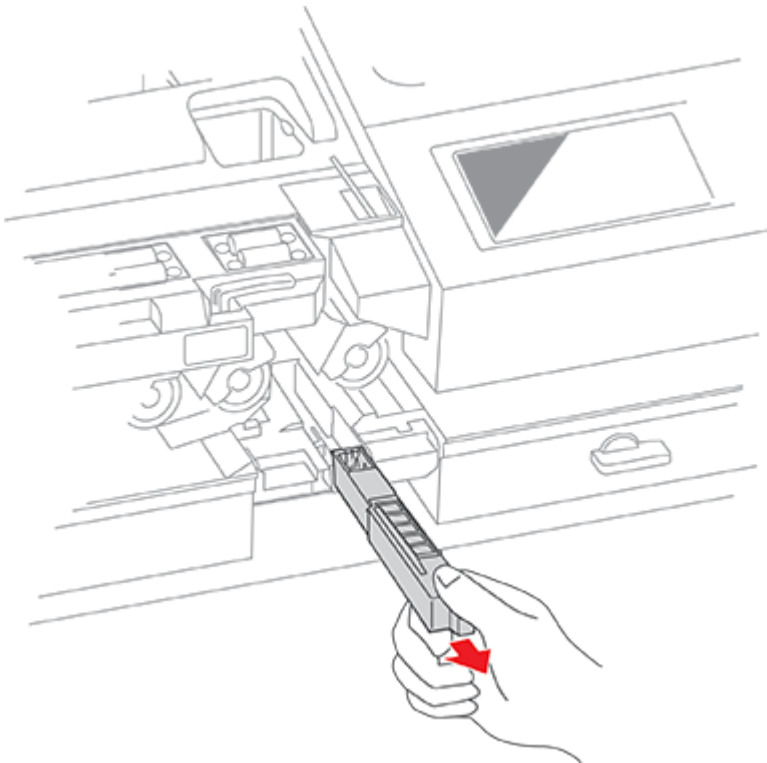
モイストナーリリースボタンは、水付けブラシアセンブリの下側にあります。



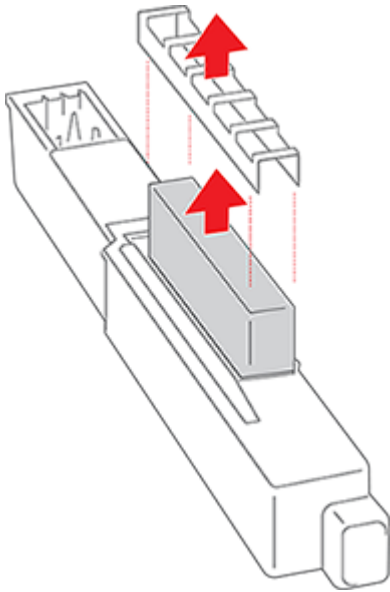
4. リリースボタンを押し続けながら、水付けブラシアセンブリを手前にまっすぐスライドさせます。



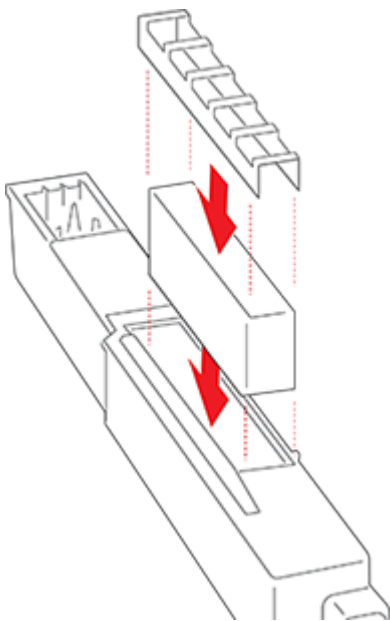
5. モイストナータンク(モイストナーボトルの下)をゆっくりと丁寧に手前に引き出します。これには封かん用水が含まれている可能性があります。



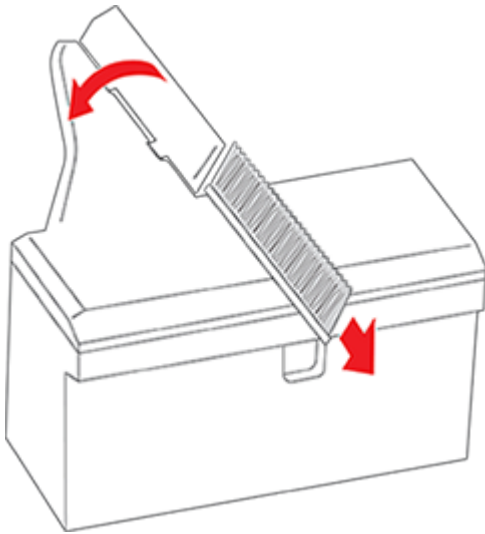
6. シールドをウィックから分離します。ウィックを水できれいにし、よくすすいでください。ウィックから余分な水を吸い取ります。



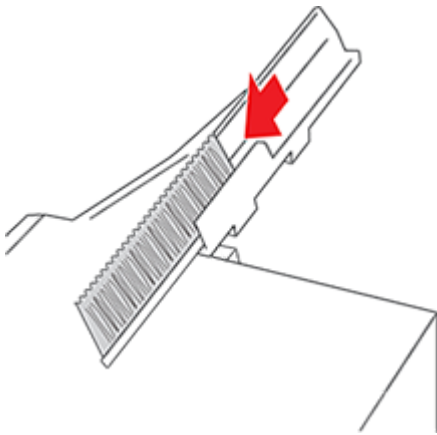
7. ウィックとシールドを取り付けてください。



8. 水付けブラシアセンブリから水付けブラシをスライドさせて取り外します。

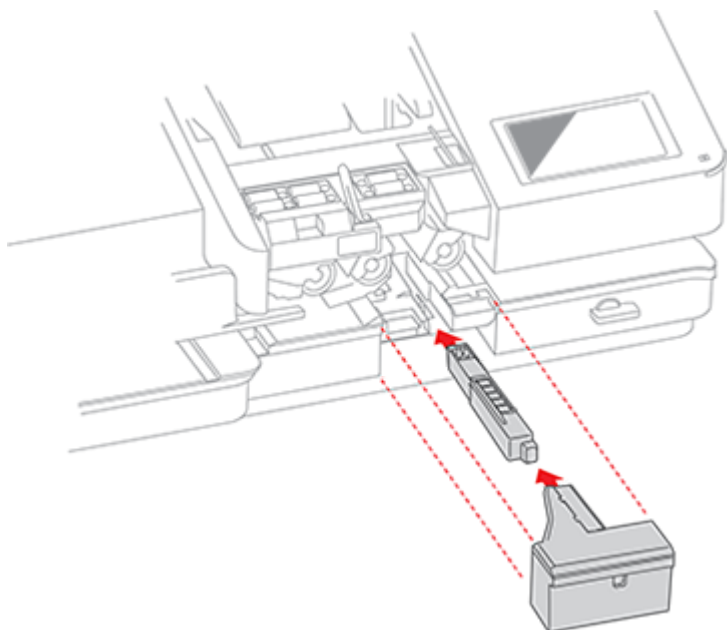


ブラシを外すには、多少力を入れる必要があるかもしれません。

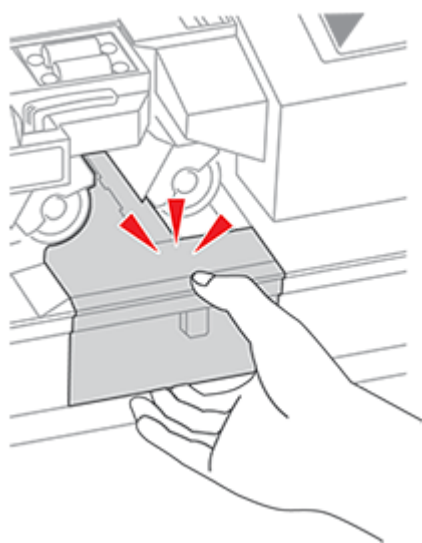


9. ブラシを水ですすぎながら清掃します。すすいだ後、ブラシから余分な水分を吸い取ります。完全に清掃できない場合は、ブラシを交換してください。

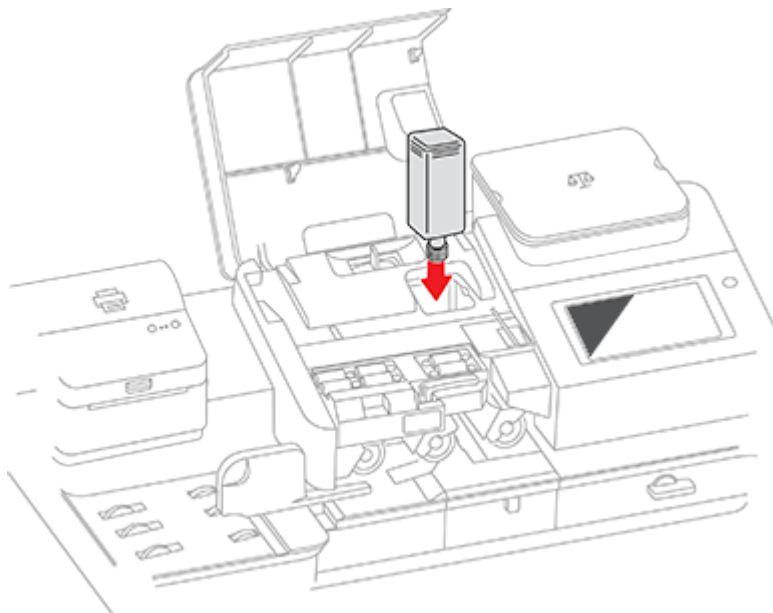
10. モイストナータンクを デバイスに戻し、次に水付けブラシアセンブリを戻します。



水付けブラシアセンブリがカチッと音がして所定の位置はまります。



11. モイストナーボトルを取り付けてください。

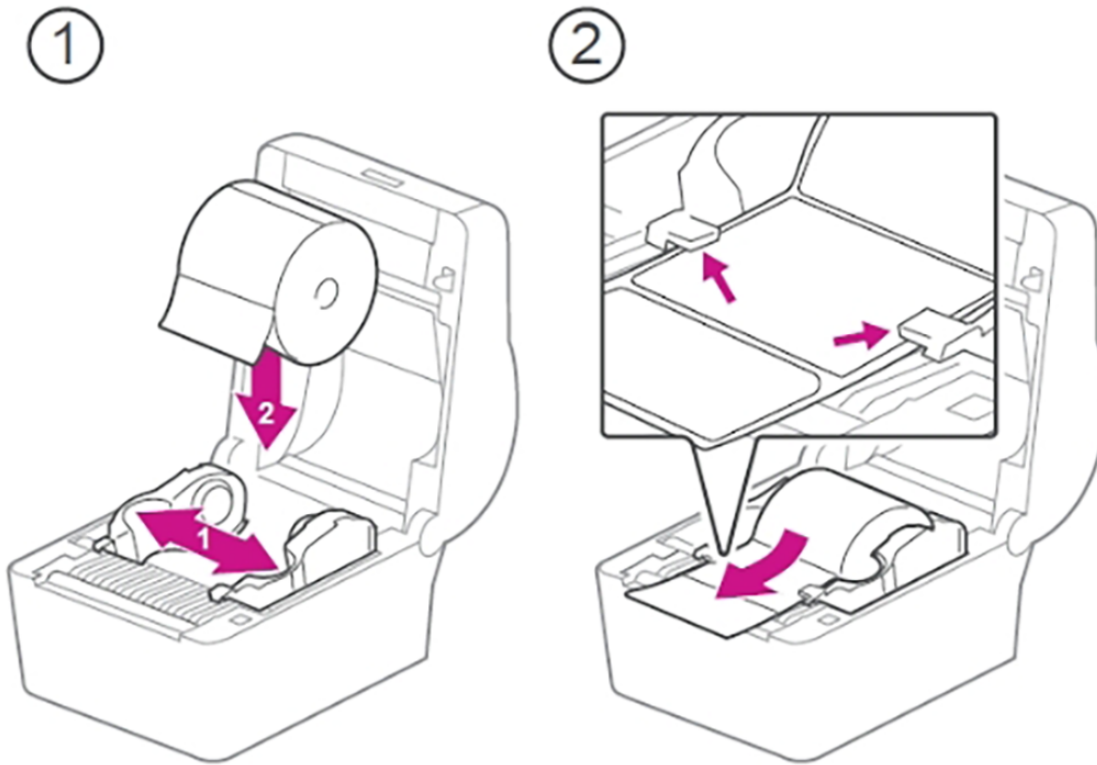


12. フィーダーカバーを閉じます。

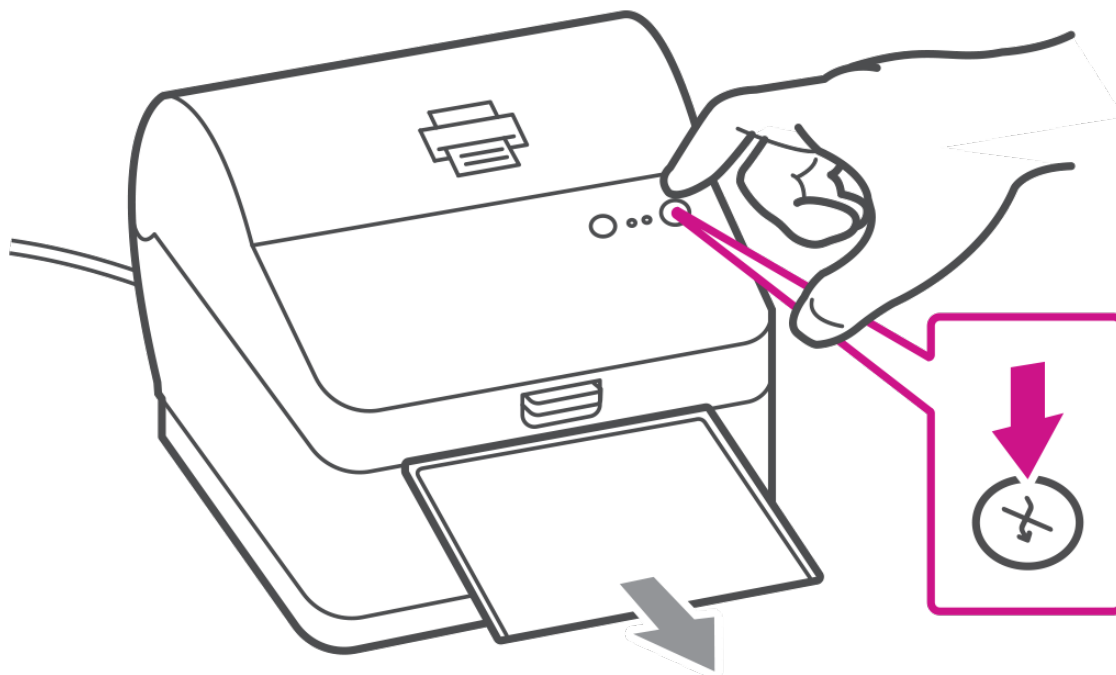
送り状ラベルの発行用ラベルロールの交換

ラベルロールが空の場合は、ラベルロールを交換してください。

ラベルロールを下図のように配置します。

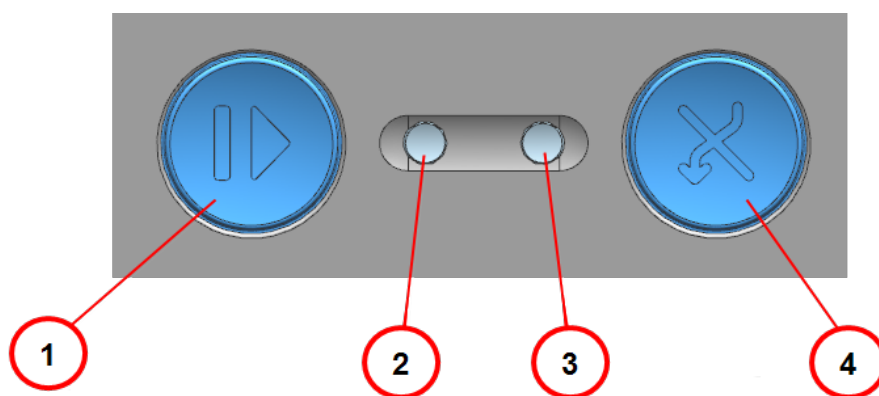


ラベルロールの位置を確認したら、カバーを閉じ、ボタンを押してラベルを送ります。



1E55ラベルプリンターのボタンとLEDライトについて

1E55 プリンタの上部のLEDライトは、プリンターの動作状態を表示します。



1. 一時停止ボタン
2. LED1

3. LED2

4. フィード/キャンセルボタン

次の表で、ライトの組み合わせの意味を説明します。

LED 1	LED 2	ステータス
緑点灯	緑点灯	印刷可能
緑点灯	赤点滅	印刷キャンセルモード-ボタン入力待ち
緑点滅	赤点灯	印刷一時停止-ボタン入力待ち
緑点滅	緑点滅	印刷待機モード-ボタン入力待ち
オレンジ点灯	オレンジ点灯	モード切り替え通知
赤点灯	オレンジ点灯	エラー-メディアの停止/紙詰まり
赤点灯	緑点滅	エラー-プリンターヘッドの過熱
赤点灯	オレンジ点滅	エラー-メディアなし/ラベルロールが空
赤点灯	赤点滅	カバーオープン
赤点灯	オフ	エラー-メディアのキャリブレーションに失敗

消耗品の注文

消耗品の購入は、製品をご購入になった販売店にお問い合わせください。またはオンラインポータル <https://customerportal.jp.pb.com/landing> にアクセスしてインクカートリッジを注文できます。(初回はアカウント登録が必要です。)

16-製品情報

このセクションの内容

製品コード番号(PCN)とシリアル番号の確認.....	126
ホーム画面のナビゲート.....	126
郵便物の処理 アプリの操作方法.....	127
背面の接続部.....	128
日本郵便 要件.....	128
SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ 各部名称.....	129
印影の説明.....	130
ポスタルセキュリティデバイス.....	131
仕様.....	131
マテリアル仕様.....	134
SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+の移動.....	137
安全.....	137
お問い合わせ.....	140
サードパーティソフト ウェア.....	141

製品コード番号(PCN)とシリアル番号の確認

デバイスに関する正しい情報を見つけるためには、モデル番号を確認してください。

(1) 製品コード番号(PCN)と(2) 7桁のシリアル番号を見つけるには、デバイスの背面にあるラベルを確認してください。セキュリティ上の理由から、シリアル番号はここではゼロとして表示されます。



ホーム画面のナビゲート

ホーム画面は、デバイスの電源を入れた後、またはスリープモードから解除した後に最初に表示される画面です。ホーム画面は、送り状ラベルの発行または郵便物の処理を表示します。

ホーム画面に戻るには、どの画面でもホームアイコンをタップします。



- **送り状ラベルの発行**: 送り状ラベルを発行するには**送り状ラベルの発行**をタップします。
- **郵便物の処理**: 封筒、ポストカード等に郵便料金を印刷するには**郵便物の処理**をタップします。

郵便物の処理 アプリの操作方法

郵便物の処理 アプリは、封筒やテープに郵便料金を印字するための出発点です。また、印字する内容を変更することもできます。

アプリを開くには、**郵便物の処理**をタップします。



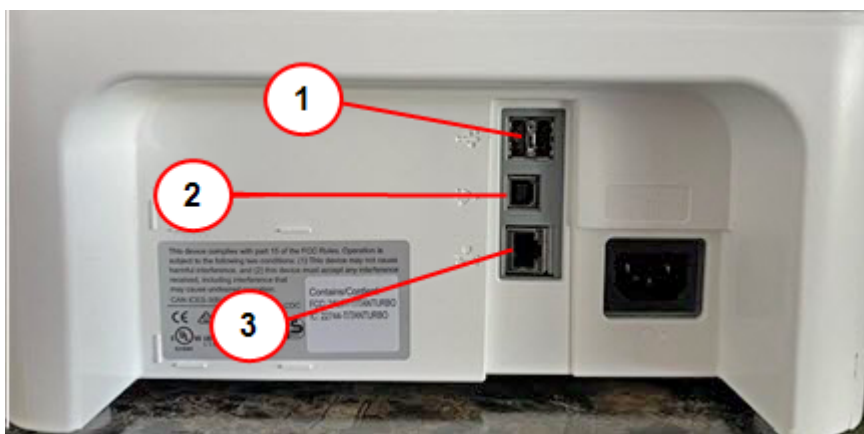
この画面では、次のことができます。

1. **重量** - 計量方法をタップして、計量オプションを表示します。重量は手動で入力することも、スケールを使用することもできます。
2. **残額・使用累計** - 残額や使用累計を表示します。
3. **日付** - 日付をタップして日付オプションを表示します。
4. **郵便料金額** - 郵便料金額を表示します。
5. **開始** をタップすると、フィードデッキにセットされた封筒送りと郵便料金の印字を開始します。
6. **テープ** をタップすると、郵便料金のテープへの印字を開始します。複数のテープを印字するには、テープの横の数字をタップし、印字したい数量を入力します。

7. **広告** - 広告をタップすると、グラフィック広告の選択または変更が出来ます。
8. **プリントモード** - 広告のみ、日付と時刻のみ、封緘のみなど、利用可能なプリントモードを表示します。
9. **種別** 郵便料金種別とオプションサービスを表示します。
10. **部門** - **部門** をタップすると、部門選択が出来ます。特定の期間における郵便料金の使用状況を示すレポートを実行できます。
11. **プリセット** - **プリセット** をタップすると、プリセットの選択または編集が出来ます。プリセットには、郵便料金種別、部門、広告などの設定を保存できます。

背面の接続部

デバイスの背面にあるポートを確認してください。



1. **USBポートタイプAホスト** - これらのポートにバーコードスキャナまたは外付けスケールを接続します。
2. **USBポート、タイプBホスト** - サービス担当者が使用します。
3. **RJ45-有線ネットワーク接続**に使用します。

日本郵便要件

郵便物の遅延や差出拒否を防ぐには、次の点に注意してください。

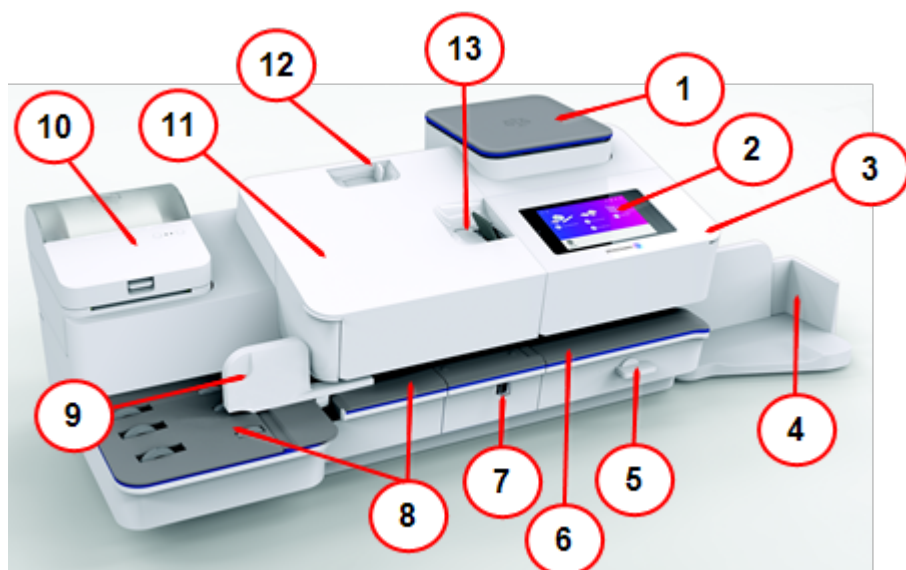
あなたのデバイス(郵便料金計器)は、郵便局に認可されています。したがって、いくつかの基本的な要件に従う必要があります。

- 郵便物には正しい日付と郵便料金が印字されている必要があります。
- 印字が鮮明で完全であることを常に確認してください。印字不良の場合、郵便局が要望のサービスを提供できないことがあります。
- 別の住所に引っ越しをする場合は、郵便局へ届け出る必要があります。

- 郵便用インクと、大きな品物に郵便料金を貼るためのプリントラベルは、郵便の仕様に適合していません。最高のパフォーマンスを得るには、インクカートリッジとプリントラベルは製品の購入元から直接入手してください。

SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ 各部名称

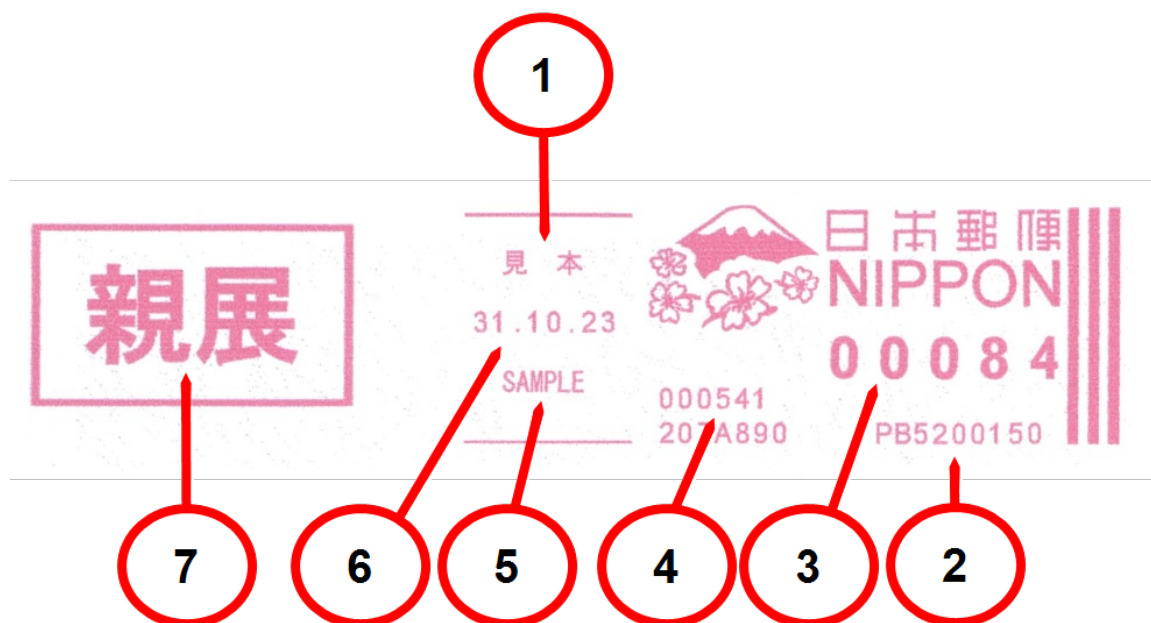
SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+の各部名称をよく理解してください。



1. 一体型スケール-封筒と荷物の重量を量ります。
2. タッチスクリーンディスプレイ- デバイスを操作するときを使用します。
3. プリンターカバー-インク交換の際などに開いてインクカートリッジにアクセスします。
4. スタックトレイ-印字した郵便物を受けます。定形外郵便物进行处理する場合は右側にスライドさせてスタッカーを延長するか、取り外してください。
5. トランスポートリリースレバー-トランスポートデッキでジャムが発生した場合は、これを回して封筒、ポストカード、またはテープを取り除きます。
6. プリンターデッキ-デバイスで郵便料金を印字する際、封筒やポストカードはプリンタデッキを通過します。
7. 封かん装置-封筒フラップに封かん用水を塗布します。封かんレバーの位置に応じて、封かんのオン/オフを切り替える事が出来ます。
8. フィードデッキ-封筒、ポストカード、またはプリントラベルをここにセットします。
9. サイドガイド-封筒の斜行を防ぐために、封筒の大きさにサイドガイドを合わせます。印字時の封筒送りが安定します。
10. ラベルプリンター-送り状ラベルを印刷します。
11. フィーダーカバー-モイストナーボトルとフィーダーリリースレバーへアクセスする際に開きます。フィーダーリリースレバーを使用してフィーダーローラーをフィーダーデッキから開放することができます。
12. 封かんオン/オフレバー-封かんのオン/オフを切り替えることができます。
13. テープフィーダー-郵便料金印字用のラベルテープをセットし、給紙します。

印影の説明

印影には、以下の各要素が含まれています。



要素

1. 登録郵便局名(日本語)
2. デバイスのシリアル番号
3. 郵便料金
4. 印影番号
5. 登録郵便局名(英語)
6. 日付(DD.MM.YY)

オプション要素

7. 広告(グラフィック)

ポスタルセキュリティデバイス

郵便料金計器の金額情報は最新技術が用いられたポスタルセキュリティデバイス(PSD)に保存されます。この技術により、デバイスをより簡単かつ便利に利用できるようになっています。

仕様

SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+ の処理スピード、インクカートリッジの寿命、その他コンポーネントの詳細などの仕様

電源仕様

100～240 VAC、50/60 Hz、2.0 A

動作温度

13°C to 35°C

騒音レベル

ISO 7779、ISO374aまたはISO3741に準拠した20マイクロパスカルで70dBA以下。

寸法

図のようにカバーを閉じ、ドロップスタッカーを収納し、サイドガイドを収納した状態：



1. 長さ: 1061 mm
2. 高さ: 318 mm
3. 奥行: 489 mm

サイドガイドを完全に伸ばした状態：

- 長さ1061mm x高さ318 mm x 奥行610 mm

フィーダーカバーを開けた状態：

- 長さ1061 mm x高さ559 mm x 奥行489 mm

ドロップスタッカーを完全に伸ばした状態：

- 長さ1232 mm x 高さ318 mm x 奥行489 mm

重量

- 重量(スケール除く)：17 kg
- MP 81スケール：1.32 kg
- ドロップスタッカー：0.6 kg

処理スピード(1分あたりの処理通数)

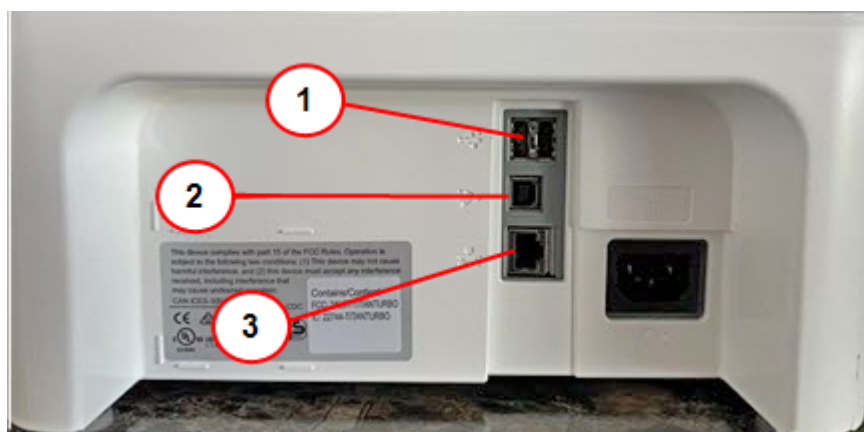
実際の処理スピードは、使用するマテリアル、機械の状態、封緘の使用有無などにより異なります。

インクカートリッジ寿命

既存の45mlカートリッジで8,800通印字、または6か月のいずれか早い方が目安となります。

これらの値はデバイスで印影印字のみの場合で、グラフィック広告は含まれません。実際のインク寿命は、使用状況、印刷されたグラフィック、および環境条件によって異なります。

ポート



1. **USBポート タイプAホスト** -これらのポートにバーコードスキャナまたは外付けスケールを接続します。
2. **USBポート タイプBホスト** -サービス担当者が使用します。
3. **RJ45-有線ネットワーク接続**に使用します。

ディスプレイ

7インチタブレット(169ピクセル/インチ)

印字解像度

300×600 dpi

印字エリア

25.4 mm x 180 mm

プリントラベル

特大の封筒、厚い郵便物、小包など、デバイスで直接印字出来ない大きさ・厚さの郵便物に使用するプリントラベルです。

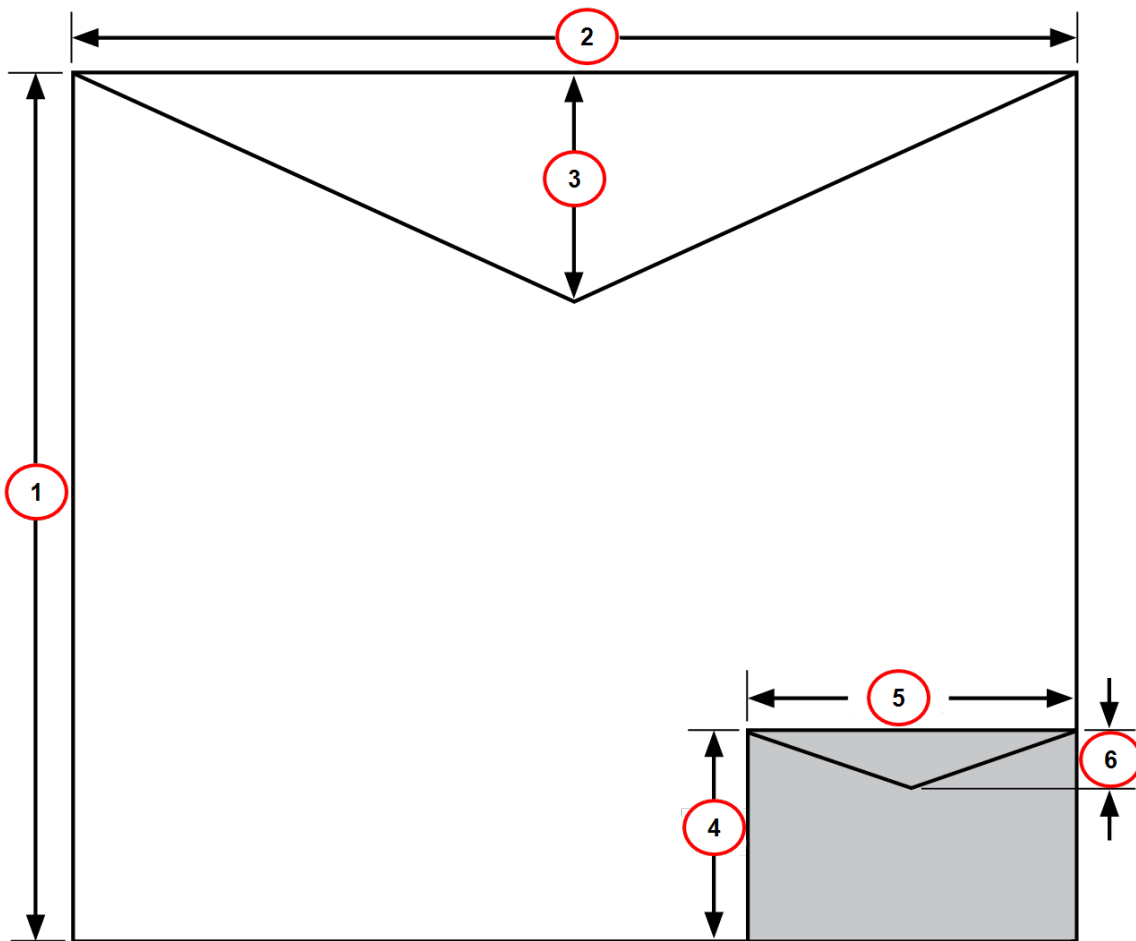
接続オプション

- 有線(イーサネット)接続
- ワイヤレス接続

マテリアル仕様

封筒の最小サイズと最大サイズ、封筒束の高さ、テープサイズの詳細などのマテリアル仕様を確認します。

封筒の寸法



1. 最大高さ: 330 mm
2. 最大幅: 381 mm
3. 封筒フラップの深さ、最大: 76 mm
4. 最小の高さ: 89 mm
5. 最小幅: 127 mm
6. 封筒フラップの深さ、最小: 22 mm

封筒の厚み

- 最小: 0.20 mm
- 最大: 8 mm

封筒束の高さ

- 76.2 mm –これはサイドガイドの内側の高さです

封筒の重量

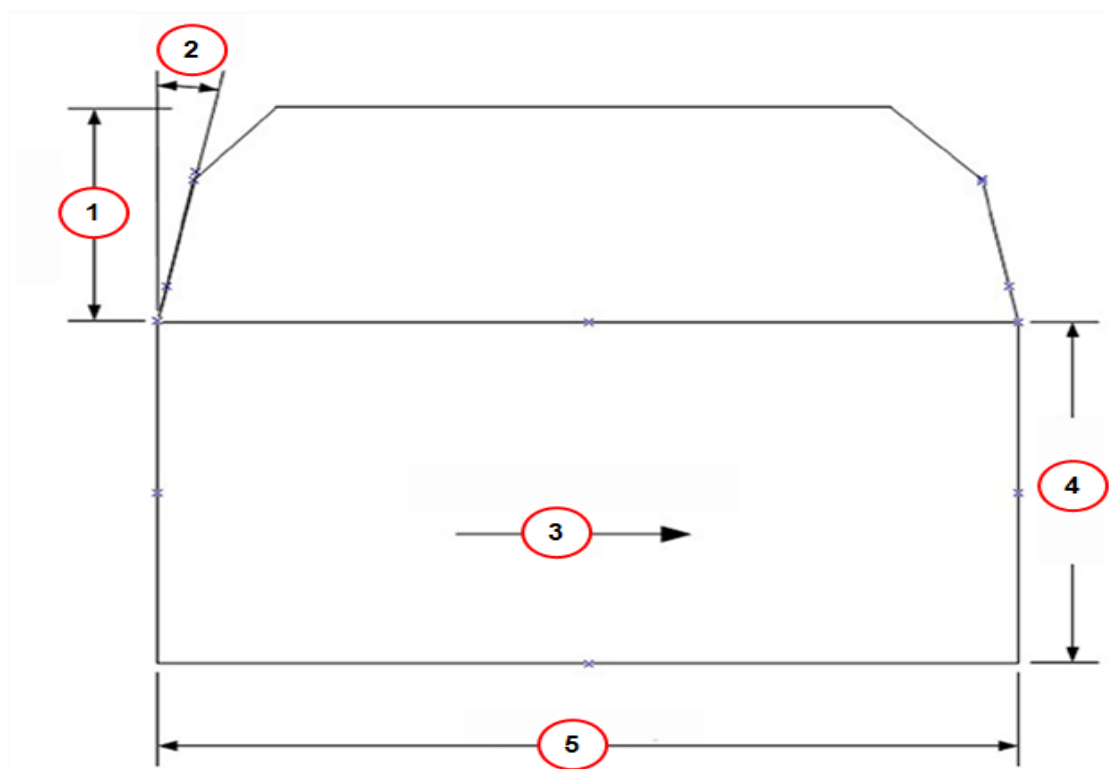
- 最小：1 g
- 最大：450 g

テープサイズ

- 最小：44.2 x 100 mm
- 最大：44.7 x 200 mm

正しく封かんするには、封筒の最小フラップ角度が次の基準を満たしている必要があります。

- フラップの長さが25～60 mm、最小フラップ角度は18度です。
- フラップの長さが、そのモデルの最大フラップの長さの60 mm より大きい封筒の場合、最小フラップ角度は21度です。



1. フラップの長さ
2. 最小フラップ角度
3. 郵便処理の方向
4. 郵便物の長さ
5. 郵便物の幅

SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+の移動

フロア内を移動させる場合でも、新しい施設に移動させる場合でも デバイスを安全に移動させましょう。

1. スケールがある場合は、デバイスから取り外してください。
2. モイストナーアセンブリを取り外します。アセンブリを取り外して洗浄したら、残った液体が漏れないようにジッパー付きの袋に入れてください。
3. インクカートリッジを取り外します。インクカートリッジを取り出したら、ジッパー付きの袋に入れます。
4. 上部カバーを閉じます。
5. すべてのUSBケーブルとスキャナーなどのオプション周辺機器を取り外します。デバイスと一緒に梱包します。
6. 電源コードを抜き、デバイスと一緒に梱包します。
7. 新しい場所に移動したら、すべてのUSBケーブルと周辺機器を再取り付けします。
8. 電源コードをデバイスとコンセントに差し込みます。
9. インクカートリッジを再度取り付けます。
10. モイストナーアセンブリを再度取り付けます。

安全

リチウムイオンバッテリー

本製品には、リチウムイオンバッテリーが含まれています。このバッテリーは、リサイクルまたは適切に廃棄する必要があります。この製品をリースしている場合は、Pitney Bowes に返却する必要があります。または、地域の廃棄物処理施設またはリサイクル施設に連絡して、適切に処分する方法をご相談ください。

第三者機関による認証情報

第三者機関による認証情報は、製品のユーザーガイドに記載されています。ユーザーガイドは、次の場所からダウンロードできます。 <https://www.pitneybowes.com/jp/support.html>

安全に関する重要な注意事項

事務用機器一般に関する通常の安全注意事項に従ってください。

- 本製品を操作する前に、操作ガイドの記載事項をよくお読みください。操作ガイドは、今後の使用のために保管しておいてください。
- 特にエアゾールダスターは、Pitney Bowes が承認した備品のみを使用すること。エアゾールダスターまたは可燃性エアゾールダスターの不適切な保管や使用は、爆発しやすい状態を引き起こし、けがおよび/または物的な損害につながる重大な事故の原因となる場合があります。ダスターのラベルに記載された指示や安全注意事項を必ずお読みのうえ、可燃の表示があるエアゾールダスターは決して使用しないでください。
- 付属のオプションのサーマルラベルプリンターには、AC電源コードとAC電源アダプターのみを使用してください。デバイスプリンタの近くにあり、簡単にアクセスできる適切に接地された壁のコンセントに差し込みます。適切にアースが取られていない場合、重大なけがや火災の原因となることがあります。
- 電源の供給を断つ場合は、必ず電源コードのプラグを抜いてください。画面に何も表示されていなくても、コンセントにつながっていれば本体は常に通電状態となります。
- サプライ品の購入には、カスタマーポータルサイト：<https://customer-portal.jp.pb.com/landing> をご利用下さい。本製品を販売店から購入された場合はその販売店へお問い合わせください。
- マテリアル安全データシートは、次のサイトからダウンロードできます。
<https://www.pitneybowes.com/jp/support/equipment/safety-data-sheets.html>
- マシンの使用中は、可動部品に触れないでください。手、ゆったりした衣服、アクセサリ、長い髪は、すべての可動部分から遠ざけてください。
- カバーを取り外したり、安全装置のインターロック・スイッチを無効にしないでください。カバーの中には危険な部品が入っており、所定の訓練を受けたサービス担当者以外は触れることができません。コンポーネントが破損した場合や機能しない場合は、ただちにサービス担当者にご連絡ください。
- マシンは、風通しが良く、点検しやすい場所に設置してください。
- 電源コードまたはコンセントに延長コードや変換プラグなどのアダプターを使用しないでください。
- 電源コードについているアースピンを取り外さないでください。
- AC電源アダプタが、アクセスしやすい壁コンセントの近くにあるようにプリンターを設置します。壁のスイッチで制御するコンセント、または他の機器と共有のコンセントは使用しないでください。
- 電源コードが鋭利なものに触れたり、機器、壁、机などの間にはさまらないように配線してください。電源コードに負荷がかからないようにしてください。
- プリンターに接続するDC電源コードが鋭利なものに触れたり、機器、壁、机などの間にはさまらないように配線してください。DC電源コードに負荷がかからないようにしてください。
- ACアダプターを差し込むコンセントの前に、障害物がないことを確認してください。

- 火災または感電のリスクを減らすため、カバーを取り外したり、コントロールパネルまたはそのベースを分解したりしないでください。キャビネットには、危険な部品が含まれています。落としたり破損したりした場合は、Pitney Bowes。
- 紙詰まりに対応する前に、マシンの動きが完全に停止していることを確認してください。
- 軽度のけがをしたり機器の破損を防ぐため、詰まった紙を除去する際は、力を入れすぎないようにしてください。
- 過熱を防ぐため、通気口をふさがないようにください。
- 定期的なメンテナンスを行わずに本機を操作すると、十分に性能を発揮できず、また機器の故障の原因になります。適切なサービススケジュールについては機械サプライヤーにお問い合わせください。
- マシンを操作する前に、すべての指示をお読みください。
- 所定の目的でのみこの機器を使用してください。
- お客様の職場で規定された安全および健康上の指標にかならず従ってください。
- ダイレクトサーマルラベルメディアはPitney Bowes認定品のみご使用ください。



注意:

インクがこぼれたり、インクが漏れたり、インクがたまりすぎたりした場合は、すぐに電源コードを壁のプラグから外して、Pitney Bowes。カスタマーサービス対応時間は、祝日を除く月曜日から金曜日の9:00から17:00までです。

無線周波数送信機のコンプライアンス情報

この機器には、無線周波数送信機が内蔵されています。この送信機は、電波法第38条の24における規制、および証明規則第2条第1項の19、19-3、および19-3-2の技術仕様に基づいた工事設計の認証を受けています。認証マークと番号は、機器のラベルに表示されています。

SendPro®C、SendPro®+安全機関モデル2H00(2HB0, R2HB0 および 7HB0C) 所要電力

100 ~ 240 VAC、50/60 Hz、1.0 A

SendPro® C Auto, SendPro® C Auto HC, SendPro® C Auto+, SendPro® C Auto HC+ 安全庁モデル3H00(7HB0A) 所要電力

100 ~ 240 VAC、50/60 Hz、2.0 A

SendPro® C Auto, SendPro® C Auto HC, SendPro® C Auto+, SendPro® C Auto HC+ (全機種)

- 動作温度: 13°C (55°F) ~ 35°C (95°F)
- 騒音レベル: 20 マイクロパスカル70dBA 以下、ISO 7779、ISO 3744、ISO 3741 に準拠。

スケールの安全に関する情報

使用上の注意

注意: この機器は、SELVによる制限付き電源回路と安全なエネルギー出力での使用を想定していません。

- このスケールは商取引用には法的に適していません。
- スケールの最大重量制限を超えないでください。
- スケールの上に、火の付いたろうそく、タバコ、葉巻などを載せないでください。
- 所定の用途以外に本機を使用しないでください。

お問い合わせ

Pitney Bowes テクニカルサポートに連絡する前に、必ず以下の情報を入手してください:

- **製品名:** SendPro C Auto, SendPro C Auto HC, SendPro C Auto+, SendPro C Auto HC+
- **PCNおよびシリアル番号:** デバイスの背面にあるラベルを確認してください。
- **問題の説明:**
 - いつ、何が起きたか。
 - 表示されたエラーメッセージやエラーコード。
- **自己解決の試み:**
 - 問題を解決するためにすでに何を試みましたが?
 - 試してみたらどうなりましたか?

テクニカルおよびアカウント サポート:

次のWebサイトにアクセスしてください。

<https://www.pitneybowes.com/jp/support.html>

サプライ

次のWebサイトにアクセスしてください。

<https://customer-portal.jp.pb.com/landing>

サードパーティソフトウェア

Pitney Bowes Inc.により、サードパーティソフトウェアがこの製品に組み込まれている可能性があります。(以下「PBI」)は、PBIのライセンサーからの許可を得ている。このようなソフトウェアに適用される特別な条件は、以下に記載されています：

この製品には次のソフトウェアが含まれています。

- Okhttp3は、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<http://square.github.io/okhttp/>から入手できます。
- Retrofitは、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<https://square.github.io/retrofit/>から入手できます。
- Okioは、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは <https://github.com/square/okio/blob/master/LICENSE.txt>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<https://github.com/square/okio>から入手できます。
- Commons-codecは Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、https://commons.apache.org/proper/commons-codec/download_codec.cgiから入手できます。
- Commons-ioは、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、https://commons.apache.org/proper/commons-io/download_io.cgiから入手できます。
- Org.greenrobot:eventbusは、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<http://greenrobot.org>から入手できます。
- Org.greenrobot:greendaoは、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<http://greenrobot.org/greendao>から入手できます。
- FasterXml:jackson.core:jackson-coreは Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは<http://wiki.fasterxml.com/JacksonLicensing>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<http://wiki.fasterxml.com>から入手できます。

- Aws-android-sdk-coreは、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<https://github.com/aws/aws-sdk-android/blob/master/LICENSE.APACHE.txt>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/aws/aws-sdk-android>から入手できます。
- Aws-android-sdk-iotは、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<https://github.com/aws/aws-sdk-android/blob/master/LICENSE.APACHE.txt>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/aws/aws-sdk-android>から入手できます。
- Aws-android-sdk-s3は、Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<https://github.com/aws/aws-sdk-android/blob/master/LICENSE.APACHE.txt>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/aws/aws-sdk-android>から入手できます。
- Nv-websocket-client は Apache License, Version 2.0 でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/TakahikoKawasaki/nv-websocket-client>から入手できます。
- bumptech.glideはApache License, Version 2.0でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<https://github.com/bumptech/glide>から入手できます。
- Jakewharton:butterknifeはApache License, Version 2.0でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/JakeWharton/butterknife>から入手できます。
- Caverock: androidsvgは、Apache License, Version 2.0でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://mvnrepository.com/artifact/com.caverock/androidsvg/1.2.1>から入手できます。
- Glassfish: javax.annotationは、CDDLVersion1.0とGNU General Public LicenseVersion2で、1991年6月にクラスパス例外を除いてデュアルライセンスされています。ライセンスは、<https://javaee.github.io/glassfish/LICENSE>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは<https://javaee.github.io/glassfish>から入手できます。
- CalligraphyXamarinは、Apache License, Version 2.0でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/mikescandy/Calligraphy-xamarin>から入手できます。
- Newtonsoft.JSON.NETは、MITライセンスの下でライセンスされています。ライセンスは <https://github.com/JamesNK/Newtonsoft.Json>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/JamesNK/Newtonsoft.Json>から入手できます。
- MaterialChipsは、Apache License, Version 2.0でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。このソフトウェアのソースコードは、<https://github.com/DoodleScheduling/android-material-chips>から入手できます。

- Android Open Source Project(「AOSP」)は、Apache License, Version2.0でライセンスされています。ライセンスは、<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.html>からダウンロードできます。AOSPには、GNU General Public Licenseバージョン2、1991年6月(「GPL」)でライセンスされているLinuxカーネルも含まれています。ライセンスは次の場所からダウンロードできます。
<http://www.gnu.org/licenses/gpl-2.0.html> Copyright©1989、1991 Free Software FoundationPBIによる本製品の頒布から最長3年間、お客様は、PBIに書面で請求することにより、GPLの条件に基づいて、Linuxカーネルのソースコードの完全な機械可読コピーを、メディア、配送、および取り扱いの費用を除いて無料で入手できます。このようなリクエストは、iptl@pb.comまでEメールでお送りください。
- この製品には、Eclipse Public License --v2.0およびEclipseDistribution License --v1.0でライセンスされているPaho.mqtt.javaが含まれています。ライセンスは、それぞれ
<https://www.eclipse.org/legal/epl-2.0/>および<https://www.eclipse.org/org/documents/edl-v10.php>からダウンロードできます。変更されたソースコードは、<https://github.com/PitneyBowes>からダウンロードできます。



3001 Summer Street
Stamford, Connecticut 06926
www.pitneybowes.com

PB Form SV63245-ja Rev.A

© Pitney Bowes Limited, 2023

当社は、本ガイドの正確性および有用性を確保するため、最善を尽くしておりますが、当社製品のエラー、不具合、誤用または不正な使用に対する責任は負いかねます。